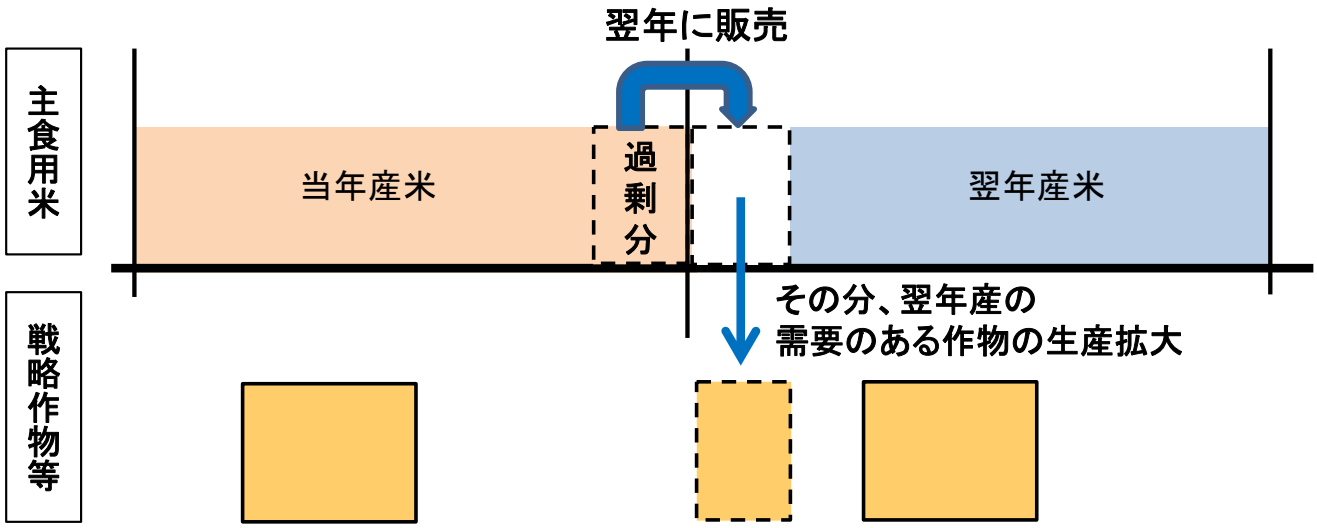
（９）主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

①　主食用米の需給安定の考え方

- 「需要に応じた生産を行ってもなお、気象の影響等により、必要な場合」に主食用米を長期計画的に販売する取組や、海外用など他用途への販売を行う取組等を自主的に実施するための支援措置として、「米穀周年供給・需要拡大支援事業」を実施。（米穀周年供給・需要拡大支援事業：令和５年度予算概算決定額50億円（令和４年度予算額：50億円））
- 必要がある場合に、この支援措置を活用して、過剰分を翌年に回し、その分、水田活用の直接支払交付金等を活用して、翌年産の需要のある作物の生産を拡大して、主食用米の供給を絞るといった取組を定着させ、主食用米の需給の安定を図っていくことが重要。（水田活用の直接支払交付金等：令和５年度予算概算決定額 3,050億円（令和４年度予算額：3,050億円））



②　米穀周年供給・需要拡大支援事業のスキーム（令和５年度予算概算決定ベース）

＜対策のポイント＞

生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や海外用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、**民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援。**

＜事業目標＞

生産者、集荷業者・団体による自主的な経営判断や販売戦略に基づく、需要に応じた米の生産・販売の実現。

＜事業の内容＞

全国事業

1．業務用米、新市場開拓用米等の安定取引拡大支援

産地と中食・外食事業者等との安定取引を拡大するため、**民間団体等が行う業務用米の生産・流通の拡大に向けた展示商談会、新たな需要開拓に向けた販売促進、海外業務用需要などの新たな市場開拓に必要な取組**等を支援します。

産地

2．周年供給・需要拡大支援

産地において、あらかじめ生産者等が積立てを行い、以下の取組を実施する場合に支援します。

① 主食用米を**翌年から翌々年以降に長期計画的に販売**する取組（収穫前契約、複数年契約の場合は追加的に支援）

② 主食用米を**海外向けに販売する際の商品開発、販売促進**等の取組

③ 主食用米を**業務用向け等に販売する際の商品開発、販売促進**等の取組

④ 主食用米を**非主食用へ販売**する取組

＜事業の流れ＞

＜事業イメージ＞

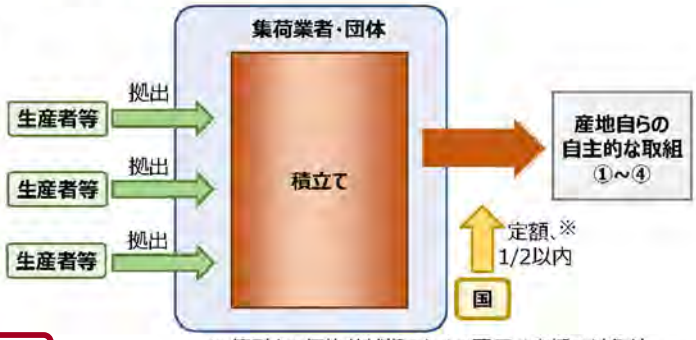
1．業務用米、新市場開拓用米等の安定取引拡大支援

〔セミナー〕

〔展示商談会〕

〔個別商談会〕

2．周年供給・需要拡大支援



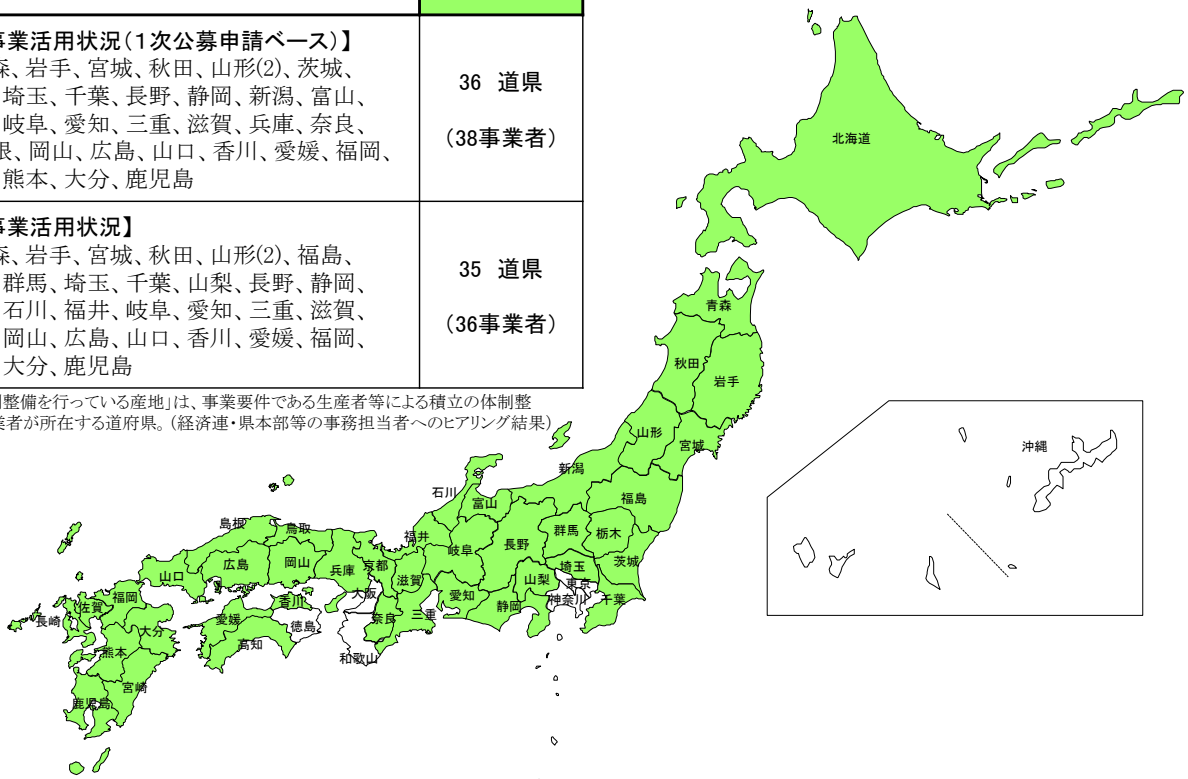
※ 値引きや価格差補塡のための費用は支援の対象外。

③　米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備状況

- 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備は、41道府県の47事業者において行われている状況。
- 令和４年度（１次公募申請ベース）は、36道県（38事業者）が事業を活用（令和3年度は35道県（36事業者）が事業を活用）。
- 出来秋の需給対策として、今後とも本事業を継続･推進。

事業に必要な体制整備を行っている産地	41 道府県
【令和4年度事業活用状況（1次公募申請ベース）】 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、兵庫、奈良、鳥取(2)、島根、岡山、広島、山口、香川、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島	36　道県 （38事業者）
【令和3年度事業活用状況】 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、山梨、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、兵庫、鳥取、岡山、広島、山口、香川、愛媛、福岡、佐賀、熊本、大分、鹿児島	35　道県 （36事業者）

注）「事業に必要な体制整備を行っている産地」は、事業要件である生産者等による積立の体制整備等を行っている事業者が所在する道府県。（経済連･県本部等の事務担当者へのヒアリング結果）



主な産地	これまでの主な取組概要
北海道	**【長期計画的販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【輸出向けへの販売促進等の取組】** ・ 海外向け北海道米PRパンフレットの作成配布 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した北海道産米のPR ・ 認知度向上に向けた情報収集、データ分析による販路拡大手法の検討
秋田	**【長期計画的な販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した秋田県産米のPR ・ 食味分析データを用いた販売促進パンフレットの作成配布 ・ 外食事業者等が参加する各種商談会での試食等の実施
山形	**【長期計画的な販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【輸出向けへの販売促進等の取組】** ・ 海外百貨店等での「つや姫」、「はえぬき」PRキャンペーンの開催 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した山形県産米のPR ・ 販路拡大に向けたコンサルティング活動
新潟	**【長期計画的な販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した新潟県産米のPR ・ JRエキナカ店舗との連携による販売促進活動の実施 ・ インターネット調査による新潟県産米の認知度･消費者ニーズ等の把握
石川	**【長期計画的販売の取組】** ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 **【輸出向けへの販売促進等の取組】** ・ 現地市場等調査による実需者ニーズの把握や石川県産米パンフレットの作成配布 **【業務用向け等への販売促進等の取組】** ・ 各種メディア及びイベントを活用した石川県産米のPR ・ 毎月２日を「おにぎりの日」に制定し、これを起点にした試食イベント等の開催

（10）コロナ影響緩和特別対策

【令和３年度補正予算額　16,500百万円】

＜対策のポイント＞

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減に相当する15万トンの米穀について、集荷団体と実需者等が連携して行う**長期計画的な保管、中食・外食事業者等への販売促進**や子ども食堂等の**生活弱者への提供**を支援することにより、**需給の安定に向けた市場環境を整備**します。

＜事業目標＞

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている米穀の市場環境の整備

＜事業の内容＞

1. 長期保管の支援

産地の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備するため、集荷団体と実需者等が市場に影響を与えないように連携して行う**長期計画的な販売に伴う保管に係る経費等を支援**します。（補助率：定額）

2. 中食・外食事業者等への販売促進支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた**中食・外食事業者等に対し、市場に影響を与えないように行う販売促進の取組を支援**します。（補助率：1/2以内）

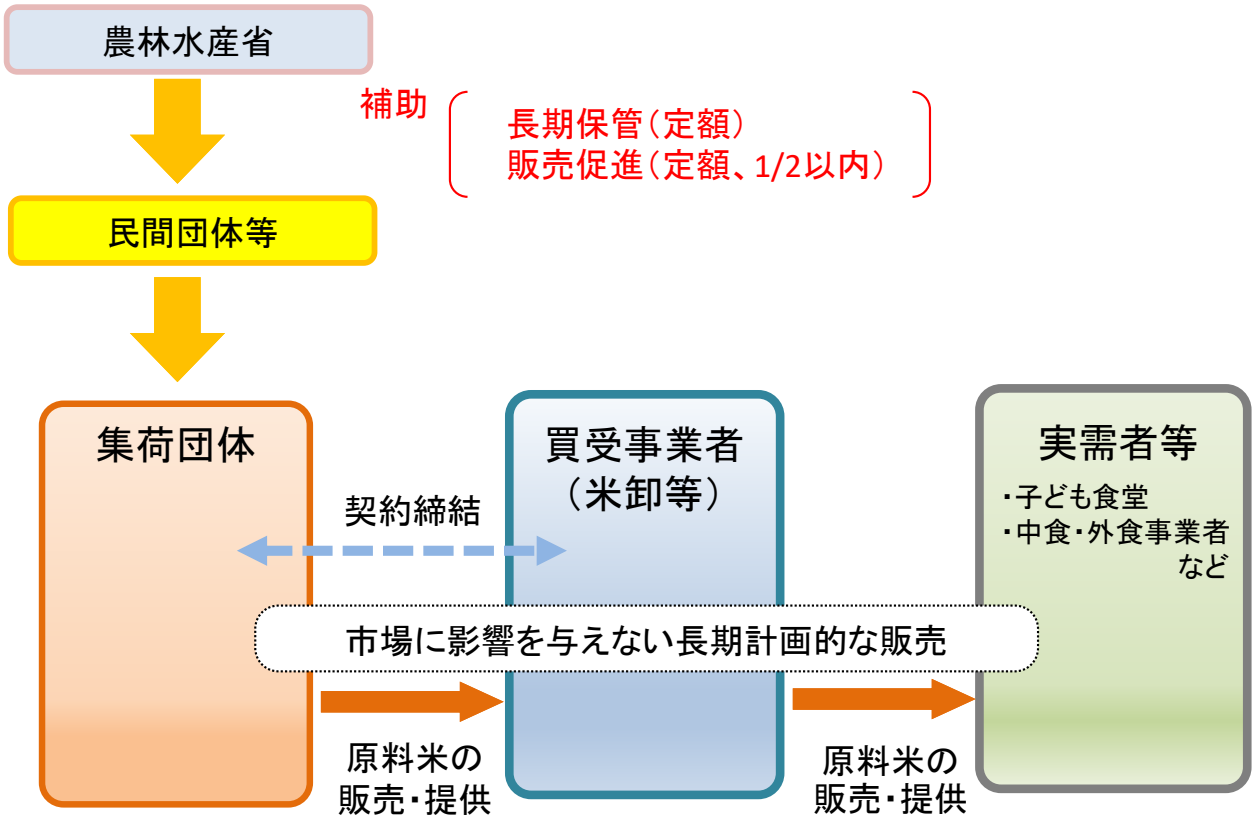
3. 生活弱者への提供支援

子ども食堂・子ども宅食等の**生活弱者に対し、米を提供する取組を支援**します。（補助率：定額）

＜事業の流れ＞

国 →（定額、1/2以内）→ 民間団体等 → 集荷団体

＜事業イメージ＞



（11）コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」は、コメ・コメ加工品の輸出拡大に取り組む事業者・産地が参加可能なプラットフォームとして、目標及び取組方針を掲げて輸出拡大に取り組む参加者をサポート。

輸出拡大実行戦略の輸出目標達成に向けて、輸出産地と連携した新たな海外需要の開拓が見込まれる取組のほか、コメ加工品（米菓・日本酒）についても新たな海外需要開拓が期待される取組を支援。

国・品目団体等による支援

《国による支援》
・（新たに）輸出に取り組む事業者・産地に対するマッチング・相談等サポート
・輸入規制についての情報発信

《品目団体等による支援》
・海外マーケット動向についての情報発信
・専門家による相談対応等

支援

輸出事業計画作成事業者

輸出産地

特に、千トン超の輸出用米生産に取り組む産地は「輸出産地」としてリスト化し、重点的に支援。

今後は、
・輸出事業計画を策定し、課題と取組内容を明確化して輸出拡大を図る
・品目団体と連携して海外需要開拓に取り組む事業者に対して支援を重点化。

（事業計画策定者は、輸出促進法に基づく融資等の支援を活用可能。）

戦略的輸出基地（産地）

海外マーケットに対応可能な、質、数量、価格の面で競争力を有するコメの生産を推進。

戦略的輸出事業者（卸、輸出商社、メーカー等）

輸出拡大の目標、当該目標達成のためのターゲット国・地域・市場及び取組方針を掲げ戦略的に海外市場を開拓。

コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

産地と輸出事業者が一体となったマーケットイン型の海外需要開拓

輸出目標の達成に向けたコメ・コメ加工品輸出の飛躍的増加

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」の参加状況について

○　本プロジェクトの参加状況

○　令和5年２月３日時点までに91の戦略的輸出事業者、165の戦略的輸出基地が2025年の輸出目標と目標達成に向けた取組方針を設定。

(ア)戦略的輸出事業者　　91事業者（目標数量合計 15.0万トン（原料米換算））

(イ)戦略的輸出基地
(1)団体・法人　　156産地
(2)都道府県単位の集荷団体等　　8団体（ＪＡ全農県本部、経済連）
((1)以外の産地も含めた取組を推進する都道府県単位の団体等)
(3)全国単位の集荷団体等　　1団体（ＪＡ全農）
((1)、(2)以外の産地も含めた取組を推進する全国単位の団体等)

○　今後の取組方針

ＫＫＰ参加事業者に対して、戦略的輸出事業者が産地と連携して取り組むプロモーション等に対する支援、戦略的輸出事業者と産地のマッチングの推進や海外規制動向のタイムリーな情報発信等の施策を通じて輸出を強力に後押し。

○ 主な戦略的輸出事業者（輸出目標上位5事業者を抜粋）

戦略的輸出事業者	輸出目標	重点国・地域
ＪＡ全農	コメ：50,000トン パックご飯：200万食	中国、北米、EU、ﾛｼｱ等
㈱神明	コメ：10,500トン パックご飯：100万食 米粉・米粉製品：100トン	中国、ﾛｼｱ、EU等
㈱クボタ	コメ：10,000トン	米国等
全農ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ㈱	コメ：10,000トン パックご飯：100万食	中国、北米、EU、ﾛｼｱ等
木徳神糧㈱	コメ：6,000トン	中国、香港、北米、EU、東南アジア（ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ・ﾀｲ等）、ﾌﾞﾗｼﾞﾙ、ﾛｼｱ等

○ 主な戦略的輸出基地（令和３年産輸出用米生産実績上位5産地を抜粋）

【団体】

都道府県	戦略的輸出基地
新潟県	ＪＡグループ新潟 米輸出推進協議会
宮城県	JAみやぎ登米
岩手県	JA岩手ふるさと
茨城県	茨城県産米輸出推進協議会
福井県	JA福井県

【農業法人】

都道府県	戦略的輸出基地
新潟県	（株）新潟クボタ
青森県	（株）みちのくクボタ
北海道	（株）芦別RICE
山形県	（株）庄内こめ工房
北海道	（株）松原米穀 契約生産者組合

農林水産省ホームページで「米の輸出について」のページを開設しています。「米の輸出について」のページには、本プロジェクトの情報やコメ輸出に関する様々な情報を掲載しています。
また同ページには、コメの輸出について分かりやすく説明した動画を公開しています。
（農新水産省ホームページ「米の輸出について」URL）
http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html

６　その他

（１）水稲うるち玄米の農産物検査結果

- 令和４年産水稲うるち玄米の令和４年１２月３１日現在の検査数量は、３８８万トン。
- １等米比率は、78.6％。

①　検査数量の推移（累計）

単位：千ﾄﾝ

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
27	11	220	1,537	3,506	3,964	4,149	4,252	4,385	4,518	4,869
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	4,764
30	21	297	1,446	3,328	3,782	3,962	4,075	4,199	4,325	4,656
元		193	1,651	3,448	3,929	4,118			4,491	4,853
2		225	1,780	3,633	4,044	4,218			4,557	4,902
3		201	1,857	3,497	3,926	4,110			4,455	4.795
参考：前年比		89%	104%	96%	97%	97%			98%	98%
4		218	1,579	3,299	3,704	3.879				
参考：前年比		108%	85%	94%	94%	94%				

注：1　各月末時点の検査数量である。
　　2　生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。
　　3　「農林水産大臣の定める様式及び農林水産大臣の定める期日」の告示に基づく報告を集計（公表）したものである。

②　検査数量及び等級比率（年産別）

単位：千ﾄﾝ、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
21	4,819	4,103	582	48	85	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,860	3,013	1,570	153	124	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753	3,840	759	60	93	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041	3,954	911	83	94	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,206	4,112	906	96	91	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,275	4,291	806	70	107	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,869	4,017	688	83	81	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,929	4,111	669	68	82	83.4	13.6	1.4	1.7
29	4,764	3,920	677	74	93	82.3	14.2	1.6	1.9
30	4,656	3,738	732	84	102	80.3	15.7	1.8	2.2
元	4,853	3,552	1,056	144	100	73.2	21.8	3.0	2.1
2	4,902	3,913	811	97	81	79.8	16.5	2.0	1.7
3	4,795	3,984	663	65	82	83.1	13.8	1.4	1.7
4(注3)	3,879	3,048	697	84	49	78.6	18.0	2.2	1.3

資料：　農林水産省とりまとめ
注：１　等級比率は、１等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、１等に格付けされた割合である。
　　２　３年産までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）
　　３　４年産については、令和４年12月31日現在（速報値）、検査数量には機械鑑定を含む。

（2）国産飼料用米の使用可能数量

- 各飼料業界団体における国産飼料用米の年間使用可能数量は、約１３０万トン。
  注：令和４年１月現在の各飼料メーカーにおける、現状の施設・能力での米の総使用可能数量から試算
  〔農林水産省畜産局飼料課調べ〕

  ① 全農グループ飼料会社：約５８万トン
  ② (協)日本飼料工業会組合員工場：約６６万トン
  ③ 全国酪農業協同組合連合会：約１万トン
  ④ 日本養鶏連：約４万トン

- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量

地区	年間使用可能数量（千トン）	備　考
北海道	52	ホクレンくみあい飼料
東北	174	ＪＡ全農北日本くみあい飼料
関東	98	ＪＡ東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	13	ＪＡ東日本くみあい飼料
東海	26	〃
近畿・中国	40	ＪＡ西日本くみあい飼料
四国	13	〃
北九州	33	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	129	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
合　計	579	

(※)使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、現状の施設・能力(今後設備投資をした場合に増強される施設・能力も一部含む)でのMA米・備蓄米を含んだ米の総使用可能 数量(約777千トン)から最大値として試算。
(※) 実際の使用量は、飼料原料の需給、価格、搬入方法等により変動する。
(※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：JA全農　畜産生産部麦類・副原料課　TEL：03-6271-8243

② 日本飼料工業会組合員の飼料用米の使用可能数量

地　区	年間使用可能数量（千トン）	備　考
北海道	40	
東北	205	
関東	216	
中部	71	
関西	55	
九州	76	
合計	661	

(※) 使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、現状の施設・能力でのMA米・備蓄米を含んだ米の総使用可能数量から最大値として試算。
(※) 実際の使用量は、飼料原料の需給、価格、搬入方法等により変動する。
(※)四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：日本飼料工業会 TEL:03-3583-8031

③ 全国酪農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量

地　区	年間使用可能数量（千トン）	備　考
北海道	10.8	政府所有米穀(MA米)使用
東北	1.6	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
関東	1.4	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	0.6	政府所有米穀(MA米)使用
九州	0.0	
合　計	14.8	

(※) 使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、MA米、備蓄米を含み、現在の施設・能力から試算した数量。
(※) 実際の使用量は、飼料原料の需給・価格、搬入方法等により変動する。
(※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部　TEL：03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量

地 区	年間使用可能数量（千トン）	備　考
北海道	0.0	
東北	0.5	*籾米、不可
関東	1.5	
北陸	0.0	
東海	1.4	
近畿・中国	6.0	*籾米、不可
四国	0.0	
九州	26.0	*一部、籾米不可
合計	35.4	

(※) 使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
(※) 実際の使用量は、飼料原料の需給・価格、搬入方法等により変動する。
(※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：日本養鶏連　事業部　TEL：03-5296-7041

・　畜産農家の令和5年産飼料用米の新規需要量（令和5年1月現在）

都道府県	新規需要量	
	件数	数量（トン）
岩手県	14	69
宮城県	1	500
福島県	1	1,200
茨城県	1	800
群馬県	1	300
埼玉県	2	101
千葉県	9	4,459
山梨県	3	74
長野県	17	2,735
静岡県	2	24
新潟県	1	1,800
滋賀県	1	30
京都府	10	696
大阪府	1	6
兵庫県	1	0
奈良県	5	187
島根県	2	410
広島県	2	10
香川県	3	90
福岡県	2	64
佐賀県	1	4
長崎県	3	120
熊本県	1	3
大分県	3	2,601
宮崎県	1	－
鹿児島県	1	100
沖縄県	4	24
合計	93	16,407

＊供給先が確保されていない新規需要量について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載
※　需要量が未定のものについては、需要件数には含むが需要量には含まない。
問い合わせ先：畜産局飼料課　TEL：03-3502-5993

飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

飼料用米のマッチングの取組状況

○ 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための新規需要について要望調査を実施したところ、令和5年産飼料用米について、畜産農家から約1.6万トン（93件）の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約58万トン、日本飼料工業会において約66万トンの受入が可能であるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。

○ 令和5年産飼料用米の生産・利用拡大に向けて、全国、地方ブロック、各県（地域）段階において連携、マッチング活動を推進。

○ 飼料用米の畜産農家における新規需要量及び飼料業界団体における使用可能数量

- **畜産農家の新規需要量：約1.6万トン（93件）**
  （令和5年1月現在）
- **全農グループ飼料会社：年間約58万トン**
  （米使用可能数量約78万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。）
- **（協）日本飼料工業会組合員工場：年間約66万トン**
  （米使用可能数量のうちMA米・備蓄米を含まない。）

○ 飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ

（平成29年3月28日公表）

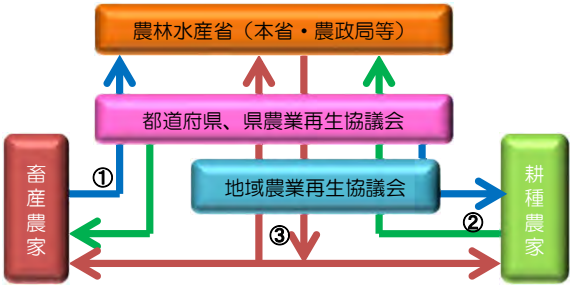
- 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

マッチング活動の取組体制

① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側（地域再生協・耕種農家等）へ提供

② 地域（再生協）における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報として取りまとめ、利用側（畜産農家等）へ提供

③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



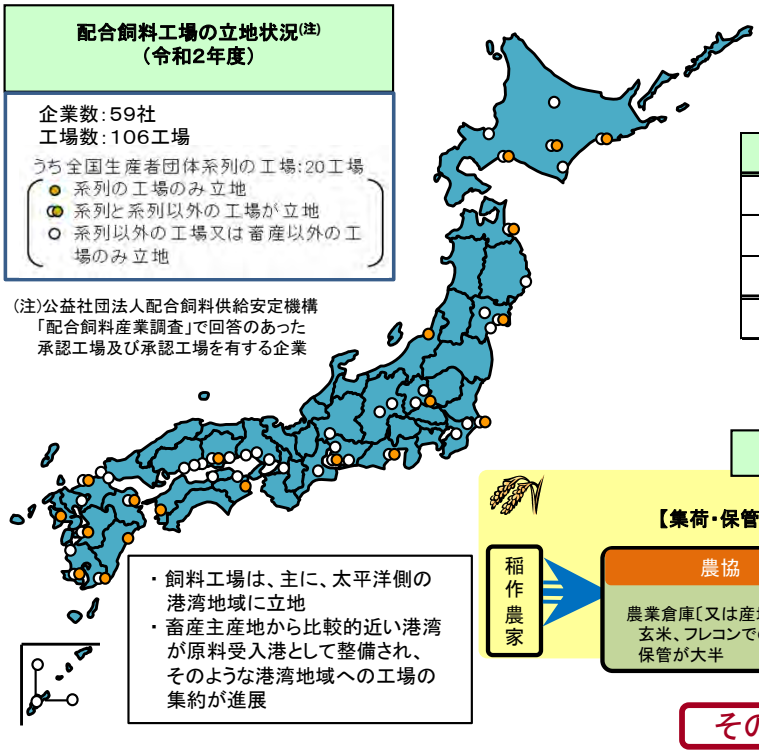
配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

○ 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
○ 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
○ 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
○ 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷（工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合）。
○ 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
・ 配合飼料の主原料（とうもろこし等）と同等またはそれ以下の価格での供給
・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化（例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入）

配合飼料工場の立地状況(注)（令和2年度）

企業数：59社
工場数：106工場
うち全国生産者団体系列の工場：20工場
- ● 系列の工場のみ立地
- ◐ 系列と系列以外の工場が立地
- ○ 系列以外の工場又は畜産以外の工場のみ立地

(注)公益社団法人配合飼料供給安定機構「配合飼料産業調査」で回答のあった承認工場及び承認工場を有する企業



・飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
・畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展

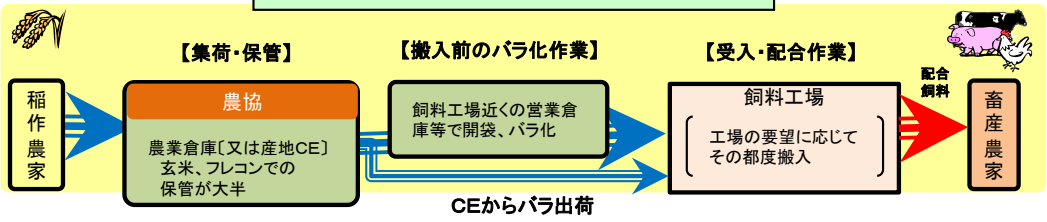
畜種別のコメの利用可能量（試算）

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区 分	採卵鶏	ブロイラー	養 豚	乳 牛	肉 牛	合 計
配合飼料生産量	635万ﾄﾝ	385万ﾄﾝ	566万ﾄﾝ	316万ﾄﾝ	463万ﾄﾝ	2,365万ﾄﾝ
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	127万ﾄﾝ	192万ﾄﾝ	85万ﾄﾝ	32万ﾄﾝ	14万ﾄﾝ	450万ﾄﾝ
（参考）R3年度使用量	38万ﾄﾝ	41万ﾄﾝ	37万ﾄﾝ	7万ﾄﾝ	4万ﾄﾝ	127万ﾄﾝ

資料：公益社団法人配合飼料供給安定機構発行「飼料月報」より
（配合可能割合は畜産栄養有識者からの聞取り及び研究報告をもとに試算）
注：利用可能量は、令和3年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

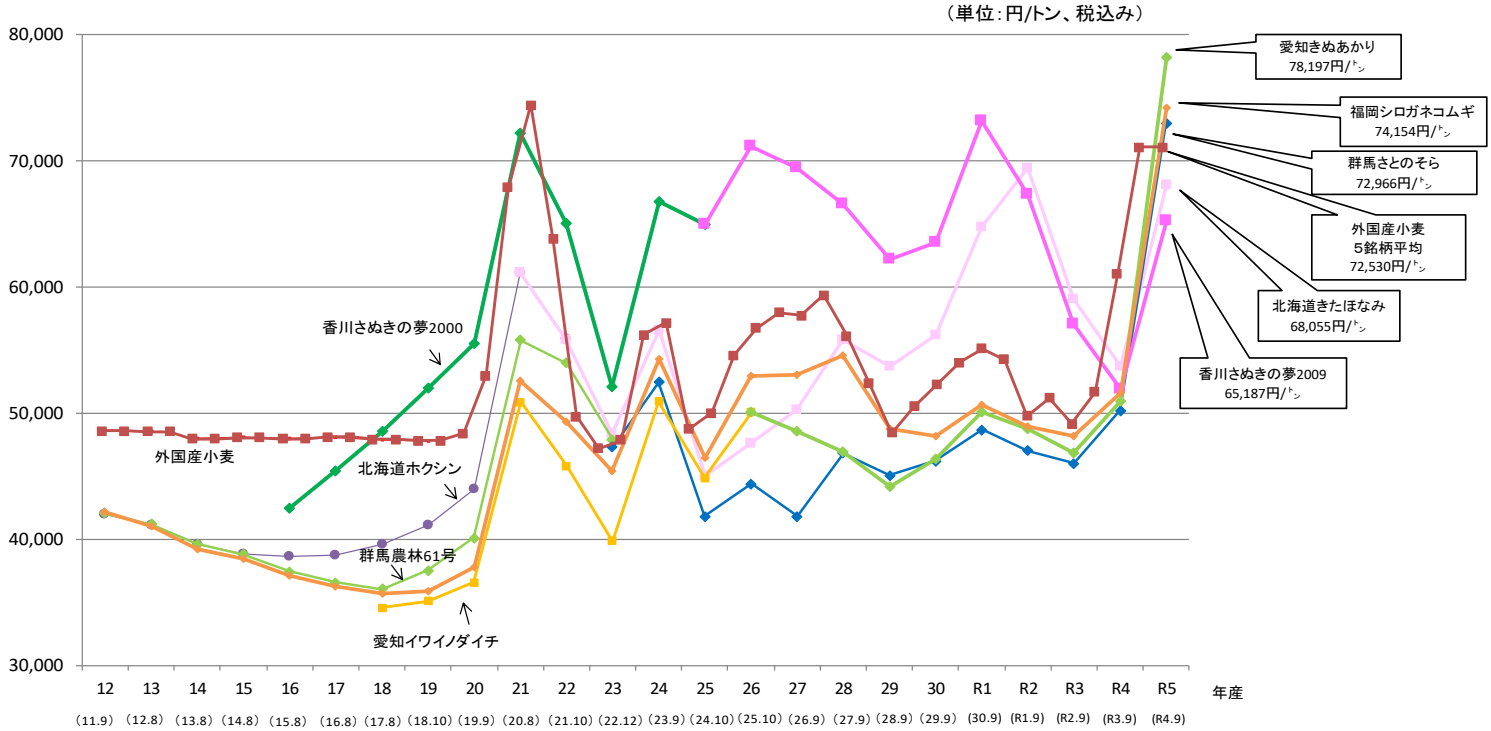
全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



（3）麦・大豆の需要情報

①　令和５年産麦の産地別銘柄別入札結果

令和５年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦６９，８０８円/トン、小粒（六条）大麦４５，７４１円/トン、大粒（二条）大麦４４，４５３円/トン、はだか麦３５，３１３円/トン。



注１：国内産小麦の価格は、播種前入札第1回、第2回及び再入札の落札加重平均価格（税込み）。年産の下段の（　）内は国内産麦の播種前入札実施年月である。
注２：外国産小麦の価格は、18年までは年度平均の実績価格であり、19年以降は、国内産麦の入札実施年月時点の輸入小麦の政府売渡価格（5銘柄平均）である。
注３：ホクシン（きたほなみ）については、22年産までは「ホクシン」の価格であり、23年産からは「きたほなみ」の価格である。
注４：さぬきの夢については、24年産までは「さぬきの夢2000」の価格であり、25年産からは「さぬきの夢2009」の価格である。
注５：農林61号（さとのそら）については、23年産までは「農林61号」の価格であり、24年産からは「さとのそら」の価格である。
注６：イワイノダイチ（きぬあかり）については、25年産までは「イワイノダイチ」の価格であり、26年産からは「きぬあかり」の価格である。
注７：R1年産から国内産小麦の税込み価格は農林水産省で算出。

ア　令和５年産小麦

（単位：円、トン、税抜き）

麦種	産地	銘　柄	地域区分	前年産指標価格 (1)	令和5年産 基準価格 (2)	令和5年産 指標価格 (3)	令和5年産 対比 (3)÷(2)	指標価格前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札残数量	申込数量倍率 (5)÷(4)
小　麦	北海道	春よ恋	全地区	68,431	95,598	86,051	90.0 %	125.7 %	13,430	4,060	4,060	9,370	0.3
小　麦	北海道	きたほなみ	全地区	49,742	69,490	63,014	90.7 %	126.7 %	138,310	147,610	138,310	0	1.1
小　麦	北海道	ゆめちから	全地区	50,966	71,200	64,084	90.0 %	125.7 %	30,190	16,550	16,550	13,640	0.5
小　麦	北海道	はるきらり	全地区	58,846	82,208	73,988	90.0 %	125.7 %	2,560	500	500	2,060	0.2
小　麦	岩　手	ゆきちから	全地区	35,621	49,763	54,739	110.0 %	153.7 %	1,060	3,810	1,060	0	3.6
小　麦	宮　城	シラネコムギ	全地区	43,570	60,867	63,306	104.0 %	145.3 %	480	480	480	0	1.0
小　麦	茨　城	さとのそら	全地区	44,180	61,719	64,169	104.0 %	145.2 %	3,810	5,830	3,810	0	1.5
小　麦	群　馬	つるぴかり	全地区	50,851	71,039	75,100	105.7 %	147.7 %	1,170	2,810	1,170	0	2.4
小　麦	群　馬	さとのそら	全地区	46,469	64,917	67,561	104.1 %	145.4 %	4,750	8,980	4,600	150	1.9
小　麦	埼　玉	あやひかり	全地区	45,693	63,833	70,216	110.0 %	153.7 %	1,550	5,660	1,550	0	3.7
小　麦	埼　玉	さとのそら	全地区	43,250	60,420	65,760	108.8 %	152.0 %	4,520	11,120	4,520	0	2.5
小　麦	岐　阜	イワイノダイチ	全地区	45,172	63,105	62,881	99.6 %	139.2 %	1,300	1,550	1,060	240	1.2
小　麦	岐　阜	さとのそら	全地区	44,911	62,741	65,378	104.2 %	145.6 %	1,360	3,170	1,360	0	2.3
小　麦	愛　知	きぬあかり	全地区	47,120	65,827	72,405	110.0 %	153.7 %	6,130	10,440	6,130	0	1.7
小　麦	愛　知	ゆめあかり	全地区	42,382	59,208	58,002	98.0 %	136.9 %	1,020	1,980	1,020	0	1.9
小　麦	滋　賀	農林61号	全地区	48,752	68,107	70,587	103.6 %	144.8 %	1,150	2,880	1,150	0	2.5
小　麦	滋　賀	ふくさやか	全地区	45,139	63,059	64,735	102.7 %	143.4 %	1,160	2,400	1,160	0	2.1
小　麦	滋　賀	びわほなみ	全地区	49,108	68,604	70,571	102.9 %	143.7 %	2,570	5,750	2,570	0	2.2
小　麦	香　川	さぬきの夢2009	全地区	48,006	67,064	60,358	90.0 %	125.7 %	2,150	850	850	1,300	0.4
小　麦	福　岡	シロガネコムギ	全地区	47,749	66,705	68,661	102.9 %	143.8 %	6,420	10,740	5,780	640	1.7
小　麦	福　岡	チクゴイズミ	全地区	43,425	60,665	65,654	108.2 %	151.2 %	5,700	14,420	5,700	0	2.5
小　麦	福　岡	ミナミノカオリ	全地区	52,263	73,011	65,717	90.0 %	125.7 %	2,050	1,140	1,140	910	0.6
小　麦	佐　賀	シロガネコムギ	全地区	47,001	65,660	68,534	104.4 %	145.8 %	7,350	13,300	7,350	0	1.8
小　麦	佐　賀	チクゴイズミ	全地区	42,996	60,065	64,156	106.8 %	149.2 %	3,740	12,470	3,740	0	3.3
小　麦	佐　賀	はる風ふわり	全地区	－	73,011	65,710	90.0 %	－	1,280	100	100	1,180	0.1
小　麦	大　分	チクゴイズミ	全地区	42,802	59,794	64,387	107.7 %	150.4 %	1,640	4,030	1,640	0	2.5
－	－	－－－合　計－－－	－	－	68,632	64,637	94.2 %	－	246,850	292,630	217,360	29,490	1.2

資料：（一社）全国米麦改良協会「令和5年産民間流通麦の入札における落札決定状況（公表）」
注：１　基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。
　　２　建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。
　　３　基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。
　　４　令和5年産小麦の基準価格は、令和4年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(1.397)を乗じた価格である。

イ　令和５年産大麦・はだか麦

（単位：円、トン、税抜き）

麦種	産地	銘　柄	地域区分	前年産 指標価格 (1)	令和5年産 基準価格 (2)	令和5年産 指標価格 (3)	令和5年産 対比 (3)÷(2)	指標価格 前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札 残数量	申込数量 倍率 (5)÷(4)
小粒(六条)大麦	宮　城	シュンライ	全地区	35,754	35,754	35,764	100.0 %	100.0 %	350	720	350	0	2.1
小粒(六条)大麦	宮　城	ミノリムギ	全地区	35,754	35,754	35,707	99.9 %	99.9 %	200	160	160	40	0.8
小粒(六条)大麦	宮　城	ホワイトファイバー	全地区	38,858	38,858	41,753	107.4 %	107.5 %	530	650	530	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨　城	カシマムギ	全地区	45,268	45,268	46,283	102.2 %	102.2 %	150	190	150	0	1.3
小粒(六条)大麦	茨　城	カシマゴール	全地区	39,490	39,490	40,490	102.5 %	102.5 %	1,070	1,070	1,070	0	1.0
小粒(六条)大麦	栃　木	シュンライ	全地区	38,455	38,455	38,794	100.9 %	100.9 %	1,350	2,780	1,350	0	2.1
小粒(六条)大麦	群　馬	シュンライ	全地区	37,816	37,816	37,844	100.1 %	100.1 %	440	940	440	0	2.1
小粒(六条)大麦	富　山	ファイバースノウ	全地区	46,166	46,166	45,454	98.5 %	98.5 %	2,600	3,250	2,600	0	1.3
小粒(六条)大麦	石　川	ファイバースノウ	Ⅰ地区	43,666	43,666	43,666	100.0 %	100.0 %	1,170	1,590	1,170	0	1.4
小粒(六条)大麦	福　井	ファイバースノウ	全地区	46,353	46,353	45,701	98.6 %	98.6 %	3,210	3,660	3,210	0	1.1
小粒(六条)大麦	福　井	はねうまもち	全地区	46,548	46,548	50,041	107.5 %	107.5 %	480	890	480	0	1.9
小粒(六条)大麦	長　野	ファイバースノウ	全地区	37,868	37,868	38,034	100.4 %	100.4 %	340	650	340	0	1.9
小粒(六条)大麦	滋　賀	ファイバースノウ	Ⅰ地区	35,620	35,620	35,998	101.1 %	101.1 %	360	710	360	0	2.0
小粒(六条)大麦	滋　賀	ファイバースノウ	Ⅱ地区	34,640	34,640	35,644	102.9 %	102.9 %	1,130	1,370	1,130	0	1.2
小粒(六条)大麦	兵　庫	シュンライ	全地区	39,268	39,268	40,439	103.0 %	103.0 %	430	740	430	0	1.7
－	－	－－－合　計－－－	－	－	42,150	42,353	100.5 %	－	13,810	19,370	13,770	40	1.4
大粒(二条)大麦	茨　城	ミカモゴールデン	全地区	28,479	28,479	30,571	107.3 %	107.3 %	660	1,080	650	10	1.6
大粒(二条)大麦	栃　木	ニューサチホゴールデン	全地区	29,769	29,769	31,051	104.3 %	104.3 %	950	640	640	310	0.7
大粒(二条)大麦	島　根	サチホゴールデン	全地区	－	35,916	36,365	101.3 %	－	320	360	320	0	1.1
大粒(二条)大麦	岡　山	スカイゴールデン	全地区	35,396	35,396	38,868	109.8 %	109.8 %	570	670	530	40	1.2
大粒(二条)大麦	岡　山	サチホゴールデン	全地区	36,753	36,753	40,184	109.3 %	109.3 %	350	300	300	50	0.9
大粒(二条)大麦	佐　賀	サチホゴールデン	全地区	39,523	39,523	42,672	108.0 %	108.0 %	3,650	5,180	3,570	80	1.4
大粒(二条)大麦	佐　賀	はるか二条	全地区	39,602	39,602	43,562	110.0 %	110.0 %	4,580	6,620	4,580	0	1.4
－	－	－－－合　計－－－	－	－	37,896	41,160	108.6 %	－	11,080	14,850	10,590	490	1.3
はだか麦	香　川	イチバンボシ	全地区	35,161	35,161	32,354	92.0 %	92.0 %	670	500	500	170	0.7
はだか麦	愛　媛	ハルヒメボシ	全地区	35,639	35,639	32,925	92.4 %	92.4 %	1,180	750	750	430	0.6
－	－	－－－合　計－－－	－	－	35,448	32,697	92.2 %	－	1,850	1,250	1,250	600	0.7

資料：（一社）全国米麦改良協会「令和5年産民間流通麦の入札における落札決定状況（公表）」

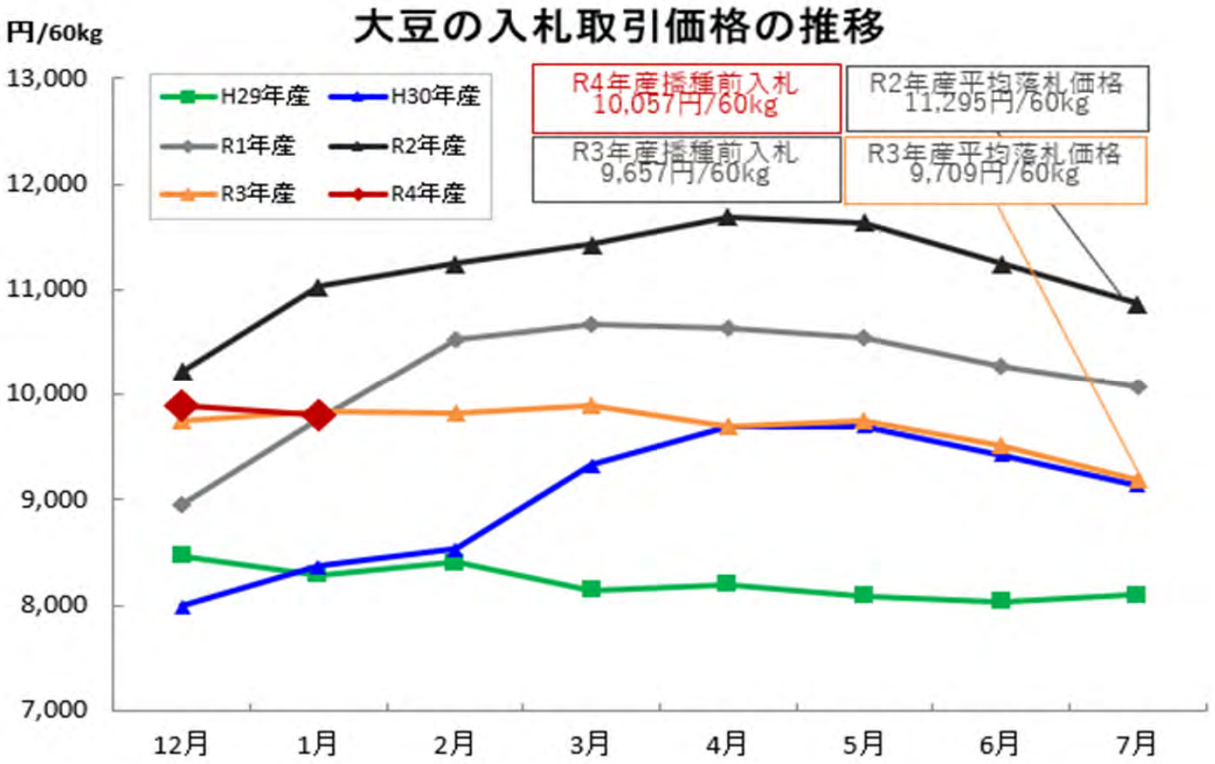
注：１　基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。

　　２　建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

　　３　基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

② 令和４年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

- (公財)日本特産農産物協会が開設する令和４年産大豆の収穫後入札取引は、令和４年12月より開始。第２回（1月）は上場4,095t、落札率88%、平均落札価格9,813円/60kgとなった。(令和３年産は上場40,259t、落札率82%、平均落札価格9,709円/60kg)
- また、令和４年産大豆の播種前入札(令和４年４月に実施)では、17,375ｔが上場され、落札率は95%、平均落札価格は10,057円/60kgであった。(令和3年産は上場量16,711ｔ、落札率93%、平均落札価格9,657円/60kg)



資料：(公財)日本特産農産物協会入札結果より。　注：入札販売価格は各月の全銘柄平均価格(税抜)

令和４年産大豆の収穫後入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

（北海道～秋田県）　　（単位：俵、円/60kg(税抜き)）

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	とよまさり	47,658	7,425	55,083	46,359	7,425	53,784	98%	10,325	9,893	10,266
	大粒	[とよまさりユキホマレ]	33,498	5,940	39,438	33,333	5,940	39,273	100%	10,396	9,931	10,325
	大粒	[とよまさりとよみづき]	5,271	495	5,766	5,271	495	5,766	100%	10,243	9,900	10,213
	大粒	[とよまさりとよまどか]	8,889	990	9,879	7,755	990	8,745	89%	10,078	9,665	10,031
	中粒	とよまさり	2,307	1,851	4,158	2,130	1,842	3,972	96%	9,409	9,565	9,482
	中粒	[とよまさりユキホマレ]	2,295	1,665	3,960	2,130	1,665	3,795	96%	9,409	9,577	9,483
	中粒	[とよまさりとよみづき]		12	12		12	12	100%		9,730	9,730
	中粒	[とよまさりとよまどか]	12	174	186		165	165	89%		9,430	9,430
	小粒	とよまさり		1,485	1,485		1,320	1,320	89%		7,460	7,460
	小粒	[とよまさりユキホマレ]		1,485	1,485		1,320	1,320	89%		7,460	7,460
	小粒	スズマル	1,980		1,980	660		660	33%	8,888		8,888
	極小粒	スズマル		330	330		165	165	50%		7,800	7,800
	小粒	ユキシズカ	9,021	1,815	10,836	2,805	330	3,135	29%	8,326	7,710	8,262
	極小粒	ユキシズカ	330		330	330		330	100%	8,590		8,590
岩手	大粒	リュウホウ	2,805		2,805	2,805		2,805	100%	9,643		9,643
	大粒	シュウリュウ	660		660	660		660	100%	9,588		9,588
秋田	大粒	リュウホウ	330	1,650	1,980	330	1,650	1,980	100%	10,100	9,463	9,569
	中粒	リュウホウ	660	1,980	2,640	660	1,980	2,640	100%	9,555	9,127	9,234
	小粒	リュウホウ		1,815	1,815		1,815	1,815	100%		7,782	7,782

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［ ］内に示し、その実績を内数として示している。
注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

（山形県以南）

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
山形	大粒	里のほほえみ	1,485		1,485	1,485		1,485	100%	9,616		9,616
茨城	大粒	里のほほえみ	330	330	660	330	330	660	100%	9,345	8,760	9,053
栃木	大粒	里のほほえみ	825	495	1,320	825	495	1,320	100%	8,974	8,657	8,855
新潟	大粒	里のほほえみ	1,815	1,650	3,465	1,815	1,650	3,465	100%	9,195	9,122	9,160
	中粒	里のほほえみ		495	495		495	495	100%		8,200	8,200
	大粒	エンレイ	495	990	1,485	495	990	1,485	100%	10,680	10,583	10,616
	中粒	エンレイ	165	990	1,155	165	990	1,155	100%	10,330	10,065	10,103
富山	大粒	エンレイ	325	165	490	325	165	490	100%	10,818	10,820	10,819
	中粒	エンレイ		165	165		165	165	100%		10,030	10,030
	大粒	シュウレイ		165	165		165	165	100%		10,040	10,040
	大粒	［シュウレイ］		165	165		165	165	100%		10,040	10,040
石川	大粒	里のほほえみ		495	495		495	495	100%		9,360	9,360
	中粒	里のほほえみ		330	330		330	330	100%		8,830	8,830
福井	大粒	里のほほえみ		330	330		330	330	100%		9,640	9,640
	中粒	里のほほえみ		165	165		165	165	100%		8,030	8,030
長野	大粒	ナカセンナリ	165		165	165		165	100%	8,420		8,420
	中粒	ナカセンナリ	825		825	825		825	100%	8,436		8,436
岐阜	大粒	フクユタカ	495		495	495		495	100%	10,457		10,457
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	10,010		10,010
愛知	大粒	フクユタカ	165	165	330	165	165	330	100%	9,520	9,520	9,520
	中粒	フクユタカ	330	165	495	330	165	495	100%	10,015	10,020	10,017
滋賀	大粒	オオツル	165		165	165		165	100%	9,670		9,670
	中粒	オオツル	330		330	330		330	100%	8,915		8,915
	大粒	ことゆたか	330		330	330		330	100%	9,110		9,110
	大粒	［ことゆたかA1号］	330		330	330		330	100%	9,110		9,110
	中粒	ことゆたか		330	330		330	330	100%		10,015	10,015
	中粒	［ことゆたかA1号］		330	330		330	330	100%		10,015	10,015
	大粒	フクユタカ	330		330	330		330	100%	11,245		11,245
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	10,230		10,230
		全　国	74,656	25,776	100,432	65,644	23,952	89,596	89%	10,035	9,309	9,841

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。
注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

令和４年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒区分	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	89,767	88,117	98%	9,602
	大粒	[とよまさり・ユキホマレ]	普通・3等以上	76,400	74,750	98%	9,508
	大粒	[とよまさり・とよみづき]	普通・3等以上	13,367	13,367	100%	10,127
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	19,633	11,050	56%	8,441
	小粒	スズマル	普通・3等以上	4,783	983	21%	8,753
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	9,083	9,083	100%	8,648
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	9,186
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	10,233	10,233	100%	9,004
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6,767	6,767	100%	8,830
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	6,433	6,433	100%	8,841
秋田	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14,683	14,683	100%	9,180
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,950	4,950	100%	9,277
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2,967	2,967	100%	9,075
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	9,345
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	4,450	4,450	100%	9,940
	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	7,267	7,267	100%	9,357
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	18,983	18,983	100%	9,795
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,433	6,433	100%	9,737
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,483	2,483	100%	9,640
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,150	2,150	100%	9,798
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1,650	1,650	100%	8,796
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,617	4,617	100%	11,328
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	9,233	9,233	100%	11,760
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	11,304
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	11,494
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3,967	3,967	100%	10,131
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	9,650
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	14,183	14,183	100%	12,875
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,783	20,783	100%	12,886
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	12,513
全　国				289,583	275,550	95%	10,057

＜参考１＞令和３年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒区分	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	83,000	81,350	98%	9,024
	大粒	[とよまさり・ユキホマレ]	普通・3等以上	71,617	69,967	98%	8,966
	大粒	[とよまさり・とよみづき]	普通・3等以上	11,383	11,383	100%	9,378
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	20,633	8,083	39%	8,838
	小粒	スズマル	普通・3等以上	4,617	833	18%	9,232
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	8,583	8,583	100%	8,982
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	9,170
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	9,900	9,900	100%	8,871
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6,267	6,267	100%	8,339
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	5,933	5,933	100%	8,574
秋田	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14,033	14,033	100%	9,227
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,450	4,450	100%	8,893
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2,967	2,967	100%	9,109
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	9,236
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	3,633	3,633	100%	9,720
	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	6,433	6,433	100%	9,363
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	18,983	18,983	100%	9,834
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,433	6,433	100%	9,549
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,483	2,483	100%	9,453
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	1,983	1,983	100%	9,460
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1,650	1,483	90%	8,764
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,617	4,617	100%	10,640
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	9,083	9,083	100%	11,086
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	10,240
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	3,967	3,967	100%	10,648
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3,300	3,300	100%	9,932
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	9,600
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	15,833	15,833	100%	11,652
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,783	20,783	100%	11,593
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	11,160
全　国				278,517	260,367	93%	9,657

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：　落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

＜参考２＞令和３年産大豆の収穫後入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

- 令和3年産国産大豆の収穫量は246,500トン（「作物統計」（農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ27,600トン増加。
- 令和3年産大豆の平均落札価格は9,709円/60kgとなった（令和2年産11,295円/60kg）。

（北海道～栃木県）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	4,290		4,290	660		660	15%	9,190		9,190
	大粒	とよまさり	107,225	18,018	125,243	100,361	14,520	114,881	92%	10,809	9,317	10,621
	大粒	［とよまさりトヨムスメ］	13,035	2,145	15,180	7,260	990	8,250	54%	10,356	9,912	10,303
	大粒	［とよまさりユキホマレ］	78,849	13,398	92,247	77,925	11,385	89,310	97%	10,866	9,256	10,660
	大粒	［とよまさりとよみづき］	8,775	660	9,435	8,610	330	8,940	95%	11,072	10,300	11,044
	大粒	［とよまさりとよまどか］	6,566	1,815	8,381	6,566	1,815	8,381	100%	10,294	9,197	10,057
	中粒	とよまさり	52,785	22,473	75,258	52,125	17,820	69,945	93%	9,853	8,736	9,568
	中粒	［とよまさりトヨムスメ］	1,155		1,155	495		495	43%	9,720		9,720
	中粒	［とよまさりユキホマレ］	31,301	19,833	51,134	31,301	16,005	47,306	93%	9,532	8,751	9,268
	中粒	［とよまさりとよみづき］	17,490	1,650	19,140	17,490	825	18,315	96%	10,508	9,150	10,447
	中粒	［とよまさりとよまどか］	2,839	990	3,829	2,839	990	3,829	100%	9,374	8,140	9,055
	小粒	とよまさり	3,960	4,785	8,745	3,630	4,125	7,755	89%	7,880	8,195	8,047
	小粒	［とよまさりユキホマレ］	3,960	4,455	8,415	3,630	3,960	7,590	90%	7,880	8,253	8,075
	小粒	［とよまさりとよみづき］		165	165							
	小粒	［とよまさりとよまどか］		165	165		165	165	100%		6,800	6,800
	中粒	ハヤヒカリ	3,135		3,135	3,135		3,135	100%	9,059		9,059
	小粒	スズマル	11,880	330	12,210	2,640		2,640	22%	8,656		8,656
	小粒	ユキシズカ	71,670	1,320	72,990	30,255		30,255	41%	8,218		8,218
	極小粒	ユキシズカ	105		105	105		105	100%	8,770		8,770
青森	大粒	おおすず	15,840	7,590	23,430	11,880	7,425	19,305	82%	9,009	8,317	8,743
	中粒	おおすず	2,145	1,485	3,630	1,815	1,320	3,135	86%	8,199	8,129	8,169
	小粒	おおすず		984	984		984	984	100%		7,052	7,052
岩手	大粒	リュウホウ	12,540	1,155	13,695	11,055	1,155	12,210	89%	8,788	8,316	8,744
	中粒	リュウホウ	330		330	330		330	100%	8,960		8,960
	小粒	リュウホウ		386	386							
	大粒	シュウリュウ	4,008	165	4,173	3,678		3,678	88%	9,126		9,126
宮城	大粒	ミヤギシロメ	22,440	825	23,265	18,480	825	19,305	83%	9,552	8,590	9,511
	中粒	ミヤギシロメ	13,365	3,569	16,934	12,045	2,310	14,355	85%	9,259	8,374	9,117
	大粒	タンレイ	11,550	2,805	14,355	10,890	2,640	13,530	94%	9,008	8,595	8,928
	中粒	タンレイ	3,022	1,320	4,342	1,980	1,155	3,135	72%	8,714	8,323	8,570
	大粒	タチナガハ	22,946	1,024	23,970	22,286	330	22,616	94%	8,821	8,035	8,809
	中粒	タチナガハ	232		232							
	小粒	タチナガハ	165	165	330	165	165	330	100%	7,180	6,800	6,990
秋田	大粒	リュウホウ	40,095	3,804	43,899	29,370	3,804	33,174	76%	9,068	8,776	9,035
	中粒	リュウホウ	1,155	990	2,145	825	825	1,650	77%	9,734	9,680	9,707
	小粒	リュウホウ		1,155	1,155		1,155	1,155	100%		7,541	7,541
山形	大粒	里のほほえみ	9,746	4,459	14,205	8,921	4,129	13,050	92%	9,612	8,808	9,357
	中粒	里のほほえみ	332		332							
	大粒	リュウホウ	1,543		1,543	883		883	57%	9,585		9,585
	中粒	リュウホウ	1,213		1,213	660		660	54%	8,695		8,695
	小粒	リュウホウ		165	165		165	165	100%		7,520	7,520
	大粒	エンレイ	2,642	210	2,852	2,642	165	2,807	98%	9,594	9,160	9,568
	中粒	エンレイ	1,155	2,433	3,588	1,155	2,313	3,468	97%	8,690	9,071	8,944
	小粒	エンレイ		660	660		660	660	100%		8,163	8,163
福島	大粒	里のほほえみ	2,970	495	3,465	165		165	5%	8,000		8,000
茨城	大粒	里のほほえみ	6,637	825	7,462	5,953	660	6,613	89%	9,599	8,673	9,507
	中粒	里のほほえみ	660	495	1,155	660	495	1,155	100%	8,920	8,490	8,736
	小粒	納豆小粒	1,674		1,674	849		849	51%	9,455		9,455
	極小粒	納豆小粒	1,497	342	1,839	1,002	177	1,179	64%	9,395	8,500	9,261
		その他	495		495							
	（小粒）	納豆小粒	495		495							
栃木	大粒	里のほほえみ	5,115	4,125	9,240	4,950	3,465	8,415	91%	9,338	8,686	9,070
	中粒	里のほほえみ	495	825	1,320	495	825	1,320	100%	8,460	7,954	8,144
	小粒	里のほほえみ		342	342							

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

（群馬県以南）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
群馬	大粒	里のほほえみ	673		673	433		433	64%	8,170		8,170
	中粒	里のほほえみ	12	61	72	10		10	13%	7,980		7,980
	小粒	里のほほえみ		1	1							
	大粒	ハタユタカ	13	44	57	9		9	15%	7,880		7,880
	中粒	ハタユタカ	127	46	173	44		44	25%	7,965		7,965
	小粒	ハタユタカ	1	14	14	1		1	4%	7,980		7,980
新潟	大粒	里のほほえみ	11,598	4,620	16,218	11,598	4,620	16,218	100%	9,565	9,527	9,554
	中粒	里のほほえみ		1,320	1,320		1,320	1,320	100%		8,943	8,943
	大粒	エンレイ	495	6,435	6,930	495	4,785	5,280	76%	10,507	10,419	10,427
	中粒	エンレイ		1,980	1,980		1,650	1,650	83%		9,352	9,352
	小粒	エンレイ		165	165							
富山	大粒	エンレイ	825	7,920	8,745	825	7,920	8,745	100%	10,340	10,170	10,186
	中粒	エンレイ		165	165		165	165	100%		10,980	10,980
	大粒	シュウレイ		1,480	1,480		1,480	1,480	100%		9,628	9,628
	中粒	シュウレイ		165	165		165	165	100%		8,500	8,500
石川	大粒	里のほほえみ	530	6,039	6,569	165	5,683	5,848	89%	9,210	9,169	9,171
	中粒	里のほほえみ	7	38	44		16	16	36%		7,850	7,850
	小粒	里のほほえみ		3	3		3	3	100%		7,850	7,850
福井	大粒	里のほほえみ	1,650	990	2,640	1,650	990	2,640	100%	10,081	10,073	10,078
	中粒	里のほほえみ		330	330		330	330	100%		9,870	9,870
長野	大粒	ナカセンナリ	495		495	330		330	67%	8,805		8,805
	中粒	ナカセンナリ	4,620	165	4,785	3,960	165	4,125	86%	9,556	8,900	9,530
	小粒	ナカセンナリ	1,320	495	1,815	330		330	18%	8,110		8,110
岐阜	大粒	フクユタカ	5,514	28	5,541	5,514	28	5,541	100%	11,484	8,130	11,467
	中粒	フクユタカ	989	145	1,133	989	145	1,133	100%	11,626	8,775	11,262
	小粒	フクユタカ	1,418	653	2,071	1,418	653	2,071	100%	9,332	8,879	9,189
愛知	大粒	フクユタカ	11,284	1,075	12,359	9,304	1,075	10,379	84%	11,946	11,061	11,855
	中粒	フクユタカ	4,410	446	4,855	4,410	446	4,855	100%	11,566	11,181	11,531
	小粒	フクユタカ	642	3,595	4,237	642	3,595	4,237	100%	9,677	8,748	8,889
三重	大粒	フクユタカ	6,133	68	6,201	6,133	68	6,201	100%	9,968	8,062	9,947
	中粒	フクユタカ	2,850	258	3,108	2,850	258	3,108	100%	11,062	11,409	11,091
	小粒	フクユタカ	918	2,314	3,232	753	1,159	1,912	59%	8,124	8,151	8,141
滋賀	大粒	オオツル	3,960	394	4,354	3,300		3,300	76%	10,466		10,466
	中粒	オオツル	1,650	456	2,106	1,650		1,650	78%	10,436		10,436
	小粒	オオツル		141	141							
	大粒	ことゆたか	7,152	623	7,775	7,152	541	7,693	99%	9,630	9,978	9,654
	中粒	ことゆたか	406	624	1,029	406	406	811	79%	9,715	9,389	9,552
	小粒	ことゆたか	33	569	602	33	209	242	40%	8,030	8,030	8,030
	大粒	フクユタカ	3,518	182	3,700	2,858	182	3,040	82%	12,539	11,494	12,476
	中粒	フクユタカ	3,630	192	3,822	3,465	192	3,657	96%	11,150	10,821	11,133
	小粒	フクユタカ	112	2,102	2,214	112	2,102	2,214	100%	8,010	8,395	8,376
山口	大粒	サチユタカ	1,485	1,061	2,546	1,485	1,061	2,546	100%	11,228	10,678	10,999
	中粒	サチユタカ	165	339	504	165	339	504	100%	11,230	9,260	9,906
	小粒	サチユタカ		87	87		87	87	100%		9,339	9,339
熊本	大粒	フクユタカ	3,584	188	3,772	3,584	188	3,772	100%	13,344	14,341	13,394
	中粒	フクユタカ	2,634	985	3,619	2,634	985	3,619	100%	12,800	13,204	12,910
	小粒	フクユタカ		1,379	1,379		1,379	1,379	100%		12,329	12,329
大分	大粒	フクユタカ	2,032	1	2,032	2,032	1	2,032	100%	13,172	12,220	13,172
	中粒	フクユタカ	1,785	839	2,623	1,785	839	2,623	100%	12,422	13,318	12,708
	小粒	フクユタカ		332	332		332	332	100%		12,657	12,657
全　国			529,720	141,266	670,986	428,562	119,167	547,728	82%	9,864	9,152	9,709

注１：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を［　］内に示し、その実績を内数として示している。

注２：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	［とよまさり］
大粒	［とよまさりトヨムスメ］

（4）野菜等の需給情報

- 農林水産省は、我が国の主要な野菜について需要に即した生産を図るため、毎年、次期作の夏秋野菜及び冬春野菜の需要量、供給量、作付面積に関するガイドラインを策定しています。
- 全国出荷団体等は、このガイドラインを踏まえ供給計画を策定し、この計画に即した野菜の出荷に努めることとしています。

Ⅰ．令和4年度　冬春野菜等の需給ガイドライン

1．需要量

種別	主な出荷時期	需要量(ﾄﾝ)	（参考）前年産実績(ﾄﾝ)
冬キャベツ	令和4年11月から5年3月まで	421,300	425,333
春キャベツ	5年4月から6月まで	258,600	265,653
冬春きゅうり	4年12月から5年6月まで	276,500	277,670
秋冬だいこん	4年10月から5年3月まで	699,900	697,358
春だいこん	5年4月から6月まで	173,900	173,921
たまねぎ	5年4月から6年3月まで	1,329,500	1,234,695
うち北海道産		774,200	692,324
うち都府県産		555,300	542,371
冬春トマト	4年12月から5年6月まで	326,700	332,656
うち大玉トマト		243,800	245,619
うちミニトマト		82,900	87,037
冬春なす	4年12月から5年6月まで	101,500	100,451
冬にんじん	4年11月から5年3月まで	299,200	295,850
春夏にんじん	5年4月から7月まで	242,000	243,764
春ねぎ	5年4月から6月まで	61,900	58,795
夏ねぎ	5年7月から9月まで	70,000	69,383
秋冬はくさい	4年10月から5年3月まで	464,100	489,482
春はくさい	5年4月から6月まで	92,900	95,193
ばれいしょ	5年4月から6年3月まで	1,787,000	1,747,916
冬春ピーマン	4年11月から5年5月まで	77,900	75,669
ほうれんそう	5年4月から6年3月まで	231,700	228,387
冬レタス	4年11月から5年3月まで	149,200	151,417
春レタス	5年4月から5月まで	93,200	91,544

（注1）ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む（以下同じ）。
（注2）需要量は、過去10か年（平成23年～令和2年。最新のデータが令和3年の場合は平成24年～令和3年。以下同じ。）の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、上表の程度と推計。需要量は純食料（人間の消費に直接利用可能な食料の形態）ベースで推計。

2．国内産供給量

種別	国内産供給量（収穫量)(ﾄﾝ)	（参考）前年産実績
冬キャベツ	591,600	598,800
春キャベツ	361,800	372,500
冬春きゅうり	288,700	289,700
秋冬だいこん	816,500	843,500
春だいこん	200,300	200,500
たまねぎ	1,191,000	1,093,000
うち北海道産	754,400	662,800
うち都府県産	436,600	430,200
冬春トマト	387,200	394,900
うち大玉トマト	290,000	292,500
うちミニトマト	97,200	102,400
冬春なす	115,100	114,500
冬にんじん	228,700	230,500
春夏にんじん	159,400	164,800
春ねぎ	77,000	75,200
夏ねぎ	89,000	89,600
秋冬はくさい	579,500	612,000
春はくさい	115,400	118,800
ばれいしょ	1,160,300	1,149,679
冬春ピーマン	75,800	74,100
ほうれんそう	217,700	213,900
冬レタス	177,300	181,800
春レタス	114,300	112,400

（注）1．で見込んだ需要量を歩留り率及び（1－減耗率）で除し、輸入動向を勘案して推計。

3．作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和４年度ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ	（参考）令和３年度ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ	（参考）前年産実績
冬キャベツ	15,100	15,300	15,100
春キャベツ	8,800	8,800	8,900
冬春きゅうり	2,680	2,720	2,630
秋冬だいこん	19,800	20,400	19,900
春だいこん	4,230	4,350	4,200
たまねぎ	23,600	23,600	25,500
うち北海道産	12,800	12,800	14,600
うち都府県産	10,800	10,800	10,900
冬春トマト	3,790	3,740	3,840
うち大玉トマト	2,680	2,730	2,690
うちミニトマト	1,110	1,010	1,150
冬春なす	1,040	1,090	1,040
冬にんじん	7,540	7,670	7,540
春夏にんじん	4,160	4,320	4,100
春ねぎ	3,330	3,420	3,280
夏ねぎ	4,880	4,980	4,840
秋冬はくさい	12,300	12,400	12,500
春はくさい	1,800	1,800	1,830
ばれいしょ	74,800	77,200	71,900
冬春ピーマン	710	720	690
ほうれんそう	19,800	20,100	19,600
冬レタス	7,600	7,690	7,560
春レタス	4,080	4,120	4,010

（注）2．で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅱ. 令和5年度　夏秋野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別		主な出荷時期	需要量(ﾄﾝ)	(参考) 令和3年産(ﾄﾝ)
夏秋キャベツ		令和5年7月から10月まで	349,800	369,185
夏秋きゅうり		5年7月から11月まで	238,100	247,122
秋冬さといも		5年6月から6年3月まで	141,300	145,806
夏だいこん		5年7月から9月まで	202,900	192,885
夏秋トマト		5年7月から11月まで	250,200	258,777
	うち大玉トマト		200,200	208,706
	うちミニトマト※		50,000	50,071
夏秋なす		5年7月から11月まで	152,100	159,005
秋にんじん		5年8月から10月まで	243,400	265,787
秋冬ねぎ		5年10月から6年3月まで	210,100	204,167
夏はくさい		5年7月から9月まで	134,400	133,855
夏秋ピーマン		5年6月から10月まで	64,800	67,329
夏秋レタス		5年6月から10月まで	209,100	204,340

(注1)ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む。
(注2)　需要量は、過去10か年(平成24年～令和3年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別		国内産供給量 (収穫量)(ﾄﾝ)	(参考) 令和３年産(ﾄﾝ)
夏秋キャベツ		485,300	516,800
夏秋きゅうり		252,500	261,500
秋冬さといも		142,900	142,700
夏だいこん		236,000	223,800
夏秋トマト		295,200	306,100
	うち大玉ﾄﾏﾄ	236,200	246,900
	うちﾐﾆﾄﾏﾄ	59,000	59,200
夏秋なす		175,200	183,200
秋にんじん		202,000	222,000
秋冬ねぎ		285,100	275,600
夏はくさい		167,500	166,900
夏秋ピーマン		65,400	68,800
夏秋レタス		255,200	249,400

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1－減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別		作付面積(ha)	
		令和５年度 ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ	(参考) 令和４年度ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ
夏秋キャベツ		10,000	10,100
夏秋きゅうり		7,380	7,620
秋冬さといも		11,100	11,200
夏だいこん		5,630	5,930
夏秋トマト		7,230	7,390
	うち大玉ﾄﾏﾄ	5,680	5,850
	うちﾐﾆﾄﾏﾄ	1,550	1,540
夏秋なす		7,280	7,670
秋にんじん		5,250	5,400
秋冬ねぎ		14,100	14,100
夏はくさい		2,320	2,390
夏秋ピーマン		2,230	2,190
夏秋レタス		8,450	8,890

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10カ年の単収の推移から回帰式により推計した単収で除して推計。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し（令和5年2月）について

品目	主産地（ ）書きは令和４年２月の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し（平年（直近５か年平均）比）	
			２月前半	２月後半
だいこん	神奈川(52%) 千葉(36%)	主産地において、1月下旬の低温の影響により収穫の遅れや生育の遅延が発生しているため、2月前半の出 荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。一方、気温の上昇とともに生育が回復し、2月後半は十分な出荷数量が見込まれるため、価 格は平年並みに戻る見込み。	高値水準で推移	平年並みに戻る
にんじん	千葉(74%)	主産地において、生育が順調であり、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
はくさい	茨城(83%)	主産地において、1月下旬の低温により生育が遅延傾向であるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれず、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
キャベツ	愛知(63%) 千葉(23%)	主産地において、12月中下旬及び1月下旬の低温等により生育が遅延傾向であるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれず、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
ほうれんそう	茨城(40%) 群馬(31%) 埼玉(10%)	主産地において、1月下旬の低温の影響により生育が遅延しているが、2月前半の大幅な出荷数量の減少は見込まれず、価格は平年並みで推移する見込み。一方、気温の上昇とともに生育が回復し、2月後半は潤沢な出荷数量が見込まれるため、価格は平年を下回 る見込み。	平年並みで推移	安値水準で推移
ねぎ	千葉(33%) 埼玉(22%) 茨城(14%)	主産地において、生育が順調であり、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
レタス	静岡(30%) 長崎(16%) 茨城(15%)	主産地において、生育が順調であり、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し（令和5年2月）について

品目	主産地（ ）書きは令和４年２月の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し（平年（直近５か年平均）比）	
			２月前半	２月後半
きゅうり	宮崎(33%) 千葉(18%) 群馬(18%)	主産地において、12月下旬及び1月下旬の低温等の影響により生育が遅延しているため、2月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する 見込み。一方、気温の上昇とともに生育が回復し、2月後半は十分な出荷数量が見込まれるため、価格は平年並みに戻る見込み。	高値水準で推移	平年並みに戻る
なす	高知(58%) 福岡(20%) 熊本(13%)	主産地において、12月下旬及び1月下旬の低温等の影響により生育が遅延しているため、2月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する 見込み。一方、気温の上昇とともに生育が回復し、2 月後半は十分な出荷数量が見込まれるため、価格は平年並みに戻る見込み。	高値水準で推移	平年並みに戻る
トマト	熊本(33%) 栃木(24%) 愛知(14%)	一部主産地において、1月下旬の低温により生育が遅延傾向であるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれず、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
ピーマン	宮崎(41%) 茨城(21%) 高知(16%)	主産地において、12月下旬及び1月下旬の低温等の影響により生育が遅延しているため、2月前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する 見込み。一方、気温の上昇とともに生育が回復し、2月後半は十分な出荷数量が見込まれるため、価格は平年並みに戻る見込み。	高値水準で推移	平年並みに戻る
ばれいしょ	北海道(63%) 鹿児島(33%)	北海道産は収穫及び貯蔵が完了。他の主産地においても、1月下旬の低温等の影響により生育が遅延傾向にあるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれず、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
さといも	埼玉(49%) 愛媛(16%)	主産地において、生育が順調であり、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
たまねぎ	北海道(75%) 静岡(16%)	北海道産は収穫及び貯蔵が完了。他の主産地においても、1月下旬の低温等の影響により生育が遅延傾向にあるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれず、2月の出荷数量・価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

(5) 令和４年産水稲の収穫量

令和4年12月9日公表

作物統計調査

令 和 4 年 産 水 陸 稲 の 収 穫 量

― 水稲の収穫量（主食用）は 670 万 1,000t ―

【調査結果の概要】

1　令和４年産水稲の作付面積（子実用）は135万5,000haで、前年産に比べ４万8,000ha減少した。うち主食用作付面積は125万1,000haで、前年産に比べ５万2,000ha減少した。

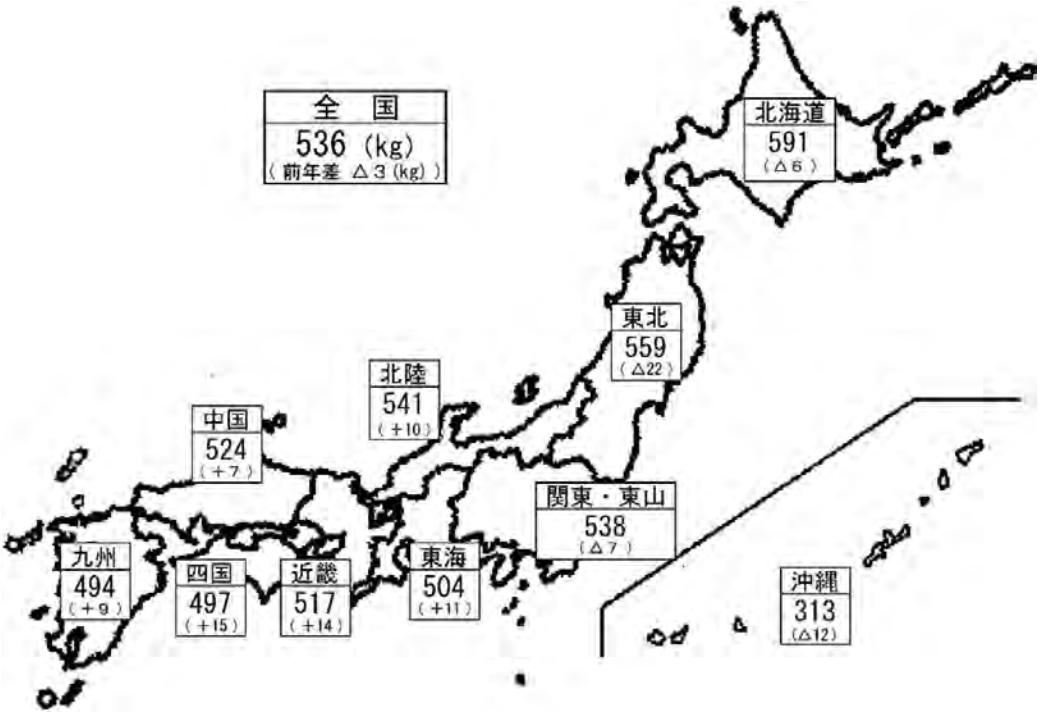
2　全国の10ａ当たり予想収量は536kgが見込まれる。

3　以上の結果、収穫量（子実用）は726万9,000ｔで、前年産に比べ29万4,000ｔの減少が見込まれる。このうち、主食用の収穫量は670万1,000ｔで、前年産に比べ30万6,000ｔの減少が見込まれる。

4　なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は100となる見込み。

5　令和４年産陸稲の作付面積（子実用）は468haで、10ａ当たり収量は216kgとなり、収穫量（子実用）は1,010ｔとなった。

図1　水稲の全国農業地域別 10a当たり収量



○　作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
○　主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
○　10ａ当たり収量及び収穫量は、1.70 ㎜のふるい目幅で選別された玄米の重量である。
○　沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

○　令和4年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量の本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70㎜以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10ａ当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表1　ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

単位：%

年　産	計	1.70㎜以上 1.75㎜未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00㎜ 以　上
平成29年産	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
3	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
4　（概数値）	**100.0**	**0.9**	**1.5**	**1.9**	**2.9**	**14.9**	**77.9**
平 均 値	100.0	0.8	1.5	2.0	2.9	15.6	77.2
対平均差(ﾎﾟｲﾝﾄ)	0.0	0.1	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.7	0.7

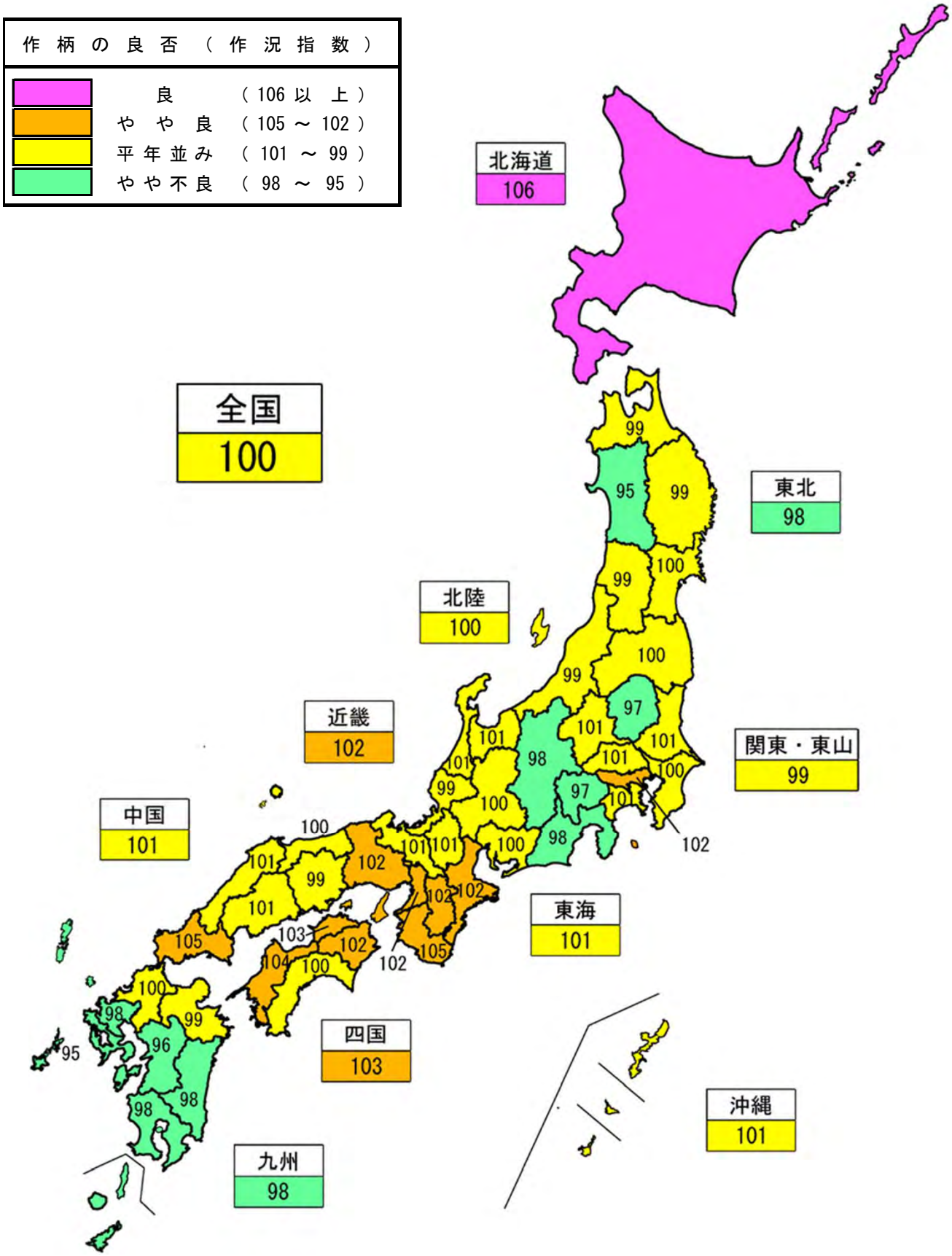
注：　平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

表2　ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）の推移（全国）

年　産		単位	1.70㎜ 以　上	1.75㎜ 以　上	1.80㎜ 以　上	1.85㎜ 以　上	1.90㎜ 以　上	2.00㎜ 以　上
平成29年産	10ａ当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10ａ当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10ａ当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2	10ａ当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
3	10ａ当たり収量	kg	539	535	527	517	502	423
	収穫量	t	7,563,000	7,502,000	7,397,000	7,260,000	7,049,000	5,937,000
4（概数値）	**10ａ当たり収量**	kg	**536**	**531**	**523**	**513**	**497**	**418**
	収穫量	t	**7,269,000**	**7,204,000**	**7,095,000**	**6,956,000**	**6,746,000**	**5,663,000**
	対前年比（収穫量）	%	96	96	96	96	96	95

注：1　ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり（予想）収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。
　　2　ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の（予想）収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2　全国農業地域・都道府県別作況指数



注：1　作況指数は、10ａ当たり平年収量に対する10ａ当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去５か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
2　徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

表3　令和4年産水稲の作付面積及び収穫量

全国 農業地域	作付面積（子実用）			10ａ当たり収量		収穫量（子実用）			主食用 作付面積	収穫量 （主食用）	作況指数
	実　数	前年産との比較		実　数	前年産 との比較	実　数	前年産との比較				
	①	対差	対比	②	対差	③＝①×②	対差	対比	④	⑤＝④×②	
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全　国	1,355,000	△ 48,000	97	536	△ 3	7,269,000	△ 294,000	96	1,251,000	6,701,000	100
北海道	93,600	△ 2,500	97	591	△ 6	553,200	△ 20,500	96	82,500	487,600	106
東　北	348,300	△ 14,700	96	559	△ 22	1,948,000	△ 162,000	92	308,200	1,723,000	98
北　陸	198,200	△ 3,600	98	541	10	1,072,000	0	100	173,500	938,800	100
関東・東山	240,100	△ 13,000	95	538	△ 7	1,291,000	△ 89,000	94	227,200	1,223,000	99
東　海	87,100	△ 2,500	97	504	11	438,800	△ 2,900	99	85,300	429,900	101
近　畿	96,400	△ 2,900	97	517	14	498,400	△ 1,300	100	92,800	479,500	102
中　国	95,800	△ 3,000	97	524	7	501,600	△ 9,400	98	92,800	486,400	101
四　国	44,600	△ 1,300	97	497	15	221,600	200	100	44,000	218,400	103
九　州	150,100	△ 5,000	97	494	9	741,300	△ 10,700	99	144,400	713,200	98
沖　縄	639	△ 27	96	313	△ 12	2,000	△ 160	93	604	1,890	101

注：１　作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
　　２　10ａ当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70㎜のふるい目幅で選別された玄米の重量である。
　　３　主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
　　４　収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
　　５　作況指数は、10ａ当たり平年収量に対する10ａ当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去５か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

令和4年産水稲の作付面積及び収穫量

全国・都道府県		作付面積（子実用） 実数 ①	前年産との比較 対差	前年産との比較 対比	10a当たり収量 ②	農家等が使用しているふるい目幅で選別 最も多い使用割合の目幅 ③	10a当たり収量 ④	10a当たり平年収量 ⑤	作況指数 ⑥＝④／⑤
		ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全国	(1)	1,355,000	△ 48,000	97	536	…	512	512	100
北海道	(2)	93,600	△ 2,500	97	591	1.90	563	530	106
青森	(3)	39,600	△ 2,100	95	594	1.90	567	575	99
岩手	(4)	46,100	△ 2,300	95	537	1.90	508	514	99
宮城	(5)	60,800	△ 3,800	94	537	1.90	511	512	100
秋田	(6)	82,400	△ 2,400	97	554	1.90	517	543	95
山形	(7)	61,500	△ 1,400	98	594	1.90	560	566	99
福島	(8)	57,800	△ 2,700	96	549	1.85	530	532	100
茨城	(9)	60,000	△ 3,500	94	532	1.85	509	505	101
栃木	(10)	50,800	△ 4,000	93	532	1.85	497	515	97
群馬	(11)	14,400	△ 500	97	502	1.80	486	482	101
埼玉	(12)	28,600	△ 1,400	95	498	1.80	484	479	101
千葉	(13)	47,700	△ 2,900	94	544	1.80	535	533	100
東京	(14)	115	△ 5	96	421	1.80	412	403	102
神奈川	(15)	2,880	△ 40	99	501	1.80	481	476	101
新潟	(16)	116,000	△ 1,200	99	544	1.85	525	528	99
富山	(17)	35,500	△ 800	98	556	1.90	523	520	101
石川	(18)	23,100	△ 700	97	532	1.85	515	509	101
福井	(19)	23,500	△ 1,000	96	515	1.90	481	484	99
山梨	(20)	4,790	△ 60	99	532	1.80	518	532	97
長野	(21)	30,800	△ 700	98	608	1.85	589	599	98
岐阜	(22)	20,700	△ 900	96	487	1.80	477	475	100
静岡	(23)	15,000	△ 300	98	509	1.80	501	511	98
愛知	(24)	25,900	△ 500	98	505	1.85	488	490	100
三重	(25)	25,600	△ 700	97	511	1.85	489	478	102
滋賀	(26)	29,000	△ 1,100	96	523	1.90	487	483	101
京都	(27)	14,000	△ 200	99	514	1.85	497	492	101
大阪	(28)	4,540	△ 80	98	503	1.80	489	478	102
兵庫	(29)	34,500	△ 1,300	96	513	1.85	487	477	102
奈良	(30)	8,410	△ 30	100	522	1.80	512	500	102
和歌山	(31)	5,980	△ 120	98	519	1.80	511	485	105
鳥取	(32)	12,100	△ 500	96	514	1.85	494	495	100
島根	(33)	16,400	△ 400	98	519	1.90	485	482	101
岡山	(34)	28,100	△ 700	98	524	1.85	496	500	99
広島	(35)	21,600	△ 600	97	530	1.85	511	508	101
山口	(36)	17,600	△ 800	96	526	1.85	502	480	105
徳島	(37)	9,910	△ 390	96	480	1.80	469	462	102
早期栽培	(38)	3,780	△ 150	96	473	1.80	463	453	102
普通栽培	(39)	6,120	△ 280	96	485	1.80	473	467	101
香川	(40)	10,900	△ 400	96	511	1.80	493	478	103
愛媛	(41)	13,100	△ 100	99	524	1.85	489	468	104
高知	(42)	10,800	△ 200	98	460	1.80	447	446	100
早期栽培	(43)	6,010	△ 180	97	488	1.80	476	471	101
普通栽培	(44)	4,750	△ 100	98	425	1.80	412	414	100
福岡	(45)	33,400	△ 1,200	97	491	1.85	456	456	100
佐賀	(46)	22,800	△ 500	98	514	1.85	479	487	98
長崎	(47)	10,400	△ 400	96	470	1.80	442	466	95
熊本	(48)	31,300	△ 1,000	97	501	1.85	461	479	96
大分	(49)	18,900	△ 700	96	493	1.80	470	476	99
宮崎	(50)	15,400	△ 500	97	488	1.80	474	482	98
早期栽培	(51)	5,740	△ 330	95	502	1.80	490	470	104
普通栽培	(52)	9,620	△ 180	98	480	1.80	465	490	95
鹿児島	(53)	18,000	△ 600	97	478	1.80	460	470	98
早期栽培	(54)	4,250	△ 130	97	465	1.80	453	448	101
普通栽培	(55)	13,800	△ 400	97	482	1.80	463	477	97
沖縄	(56)	639	△ 27	96	313	1.80	305	301	101
第一期稲	(57)	471	△ 10	98	343	1.80	337	357	94
第二期稲	(58)	168	△ 17	91	230	1.80	211	155	136

注：1　作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
　　2　主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
　　3　収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）			主食用作付面積 ⑧	収穫量（主食用） ⑨＝⑧×②	
実数 ⑦＝①×②	前年産との比較				
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,269,000	△ 294,000	96	1,251,000	6,701,000	(1)
553,200	△ 20,500	96	82,500	487,600	(2)
235,200	△ 21,700	92	33,900	201,400	(3)
247,600	△ 21,000	92	43,700	234,700	(4)
326,500	△ 26,900	92	57,000	306,100	(5)
456,500	△ 44,700	91	69,100	382,800	(6)
365,300	△ 28,500	93	52,700	313,000	(7)
317,300	△ 18,500	94	51,900	284,900	(8)
319,200	△ 25,600	93	58,300	310,200	(9)
270,300	△ 30,600	90	46,100	245,300	(10)
72,300	△ 1,000	99	12,400	62,200	(11)
142,400	△ 10,000	93	27,400	136,500	(12)
259,500	△ 18,300	93	45,500	247,500	(13)
484	△ 2	100	115	484	(14)
14,400	0	100	2,880	14,400	(15)
631,000	11,000	102	99,900	543,500	(16)
197,400	△ 2,600	99	31,300	174,000	(17)
122,900	△ 2,500	98	20,700	110,100	(18)
121,000	△ 5,200	96	21,600	111,200	(19)
25,500	△ 300	99	4,690	25,000	(20)
187,300	△ 2,600	99	29,800	181,200	(21)
100,800	△ 2,400	98	20,000	97,400	(22)
76,400	△ 1,000	99	15,000	76,400	(23)
130,800	△ 100	100	25,200	127,300	(24)
130,800	600	100	25,200	128,800	(25)
151,700	△ 4,500	97	27,700	144,900	(26)
72,000	400	101	13,400	68,900	(27)
22,800	200	101	4,540	22,800	(28)
177,000	1,200	101	32,800	168,300	(29)
43,900	700	102	8,350	43,600	(30)
31,000	700	102	5,980	31,000	(31)
62,200	△ 1,400	98	12,000	61,700	(32)
85,100	△ 2,400	97	16,100	83,600	(33)
147,200	△ 3,700	98	27,100	142,000	(34)
114,500	△ 1,400	99	21,100	111,800	(35)
92,600	△ 500	99	16,600	87,300	(36)
47,600	△ 300	99	9,640	46,300	(37)
17,900	0	100	…	…	(38)
29,700	△ 500	98	…	…	(39)
55,700	△ 900	98	10,800	55,200	(40)
68,600	1,300	102	13,000	68,100	(41)
49,700	100	100	10,600	48,800	(42)
29,300	△ 100	100	…	…	(43)
20,200	△ 200	99	…	…	(44)
164,000	300	100	32,800	161,000	(45)
117,200	△ 1,600	99	22,300	114,600	(46)
48,900	△ 1,900	96	10,400	48,900	(47)
156,800	500	100	30,200	151,300	(48)
93,200	△ 2,300	98	18,800	92,700	(49)
75,200	△ 2,600	97	13,400	65,400	(50)
28,800	△ 400	99	…	…	(51)
46,200	△ 2,300	95	…	…	(52)
86,000	△ 3,100	97	16,600	79,300	(53)
19,800	△ 400	98	…	…	(54)
66,500	△ 2,400	97	…	…	(55)
2,000	△ 160	93	604	1,890	(56)
1,620	△ 90	95	…	…	(57)
386	△ 73	84	…	…	(58)

4　④10a当たり収量、⑤10a当たり平年収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5　徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

（6）年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

平成29～令和元年産

全国・都道府県	主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
	29	30	元	29	30	元	29	30	元	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全国 (1)	1,370,000	1,386,000	1,379,000	7,306,000	7,327,000	7,261,000	100	98	99	(1)
北海道 (2)	98,600	98,900	97,000	552,200	489,600	553,900	103	90	104	(2)
青森 (3)	38,000	39,600	39,200	226,500	236,000	245,800	101	101	106	(3)
岩手 (4)	47,000	48,800	48,300	250,500	265,000	267,600	98	101	103	(4)
宮城 (5)	63,500	64,500	64,800	339,700	355,400	357,000	99	101	102	(5)
秋田 (6)	69,500	75,000	74,900	398,900	420,000	449,400	99	96	104	(6)
山形 (7)	56,400	56,400	56,900	337,300	327,100	356,800	100	96	105	(7)
福島 (8)	59,900	61,200	60,400	328,900	343,300	338,200	100	101	102	(8)
茨城 (9)	66,400	66,800	66,400	348,600	350,000	334,700	99	99	96	(9)
栃木 (10)	53,600	54,700	54,900	273,400	300,900	288,800	93	102	97	(10)
群馬 (11)	13,900	13,700	13,600	69,400	69,300	66,100	101	102	98	(11)
埼玉 (12)	30,700	30,800	30,900	151,700	150,000	148,900	101	99	98	(12)
千葉 (13)	53,300	53,900	53,700	289,400	292,100	277,100	100	99	95	(13)
東京 (14)	141	133	129	580	555	519	99	101	97	(14)
神奈川 (15)	3,090	3,080	3,040	15,700	15,200	14,300	102	98	95	(15)
新潟 (16)	100,300	104,700	106,800	527,600	556,000	578,900	96	95	100	(16)
富山 (17)	33,300	33,300	33,300	181,800	183,800	184,100	100	102	102	(17)
石川 (18)	23,200	23,200	22,700	120,400	120,400	120,800	99	100	102	(18)
福井 (19)	23,300	23,600	23,600	122,300	125,100	122,700	101	101	100	(19)
山梨 (20)	4,880	4,820	4,810	26,800	26,100	26,000	100	99	99	(20)
長野 (21)	31,300	31,300	30,900	196,900	193,400	191,600	101	100	100	(21)
岐阜 (22)	21,500	21,500	21,400	104,900	102,800	103,100	100	97	99	(22)
静岡 (23)	15,600	15,700	15,600	80,300	79,400	80,700	99	97	99	(23)
愛知 (24)	26,600	26,700	26,600	136,200	133,200	132,700	101	98	98	(24)
三重 (25)	26,800	27,100	26,900	128,600	135,200	128,300	95	100	95	(25)
滋賀 (26)	30,000	30,100	30,200	155,100	154,100	153,700	100	99	98	(26)
京都 (27)	14,100	13,900	13,800	71,900	69,800	69,700	100	98	99	(27)
大阪 (28)	5,150	5,000	4,850	26,100	24,700	24,300	102	99	101	(28)
兵庫 (29)	35,100	35,500	35,300	175,900	174,700	175,400	100	98	99	(29)
奈良 (30)	8,580	8,530	8,450	44,700	43,800	43,500	102	100	100	(30)
和歌山 (31)	6,560	6,430	6,360	33,300	31,600	31,400	102	99	99	(31)
鳥取 (32)	12,400	12,700	12,600	64,500	63,200	64,800	101	97	100	(32)
島根 (33)	17,200	17,200	16,900	89,300	90,100	85,500	102	103	99	(33)
岡山 (34)	29,100	29,400	29,300	158,300	152,000	151,500	103	98	98	(34)
広島 (35)	23,100	22,900	22,200	123,400	120,200	110,800	102	101	95	(35)
山口 (36)	19,300	18,900	18,400	100,600	98,700	87,200	103	104	94	(36)
徳島 (37)	11,300	11,200	11,000	54,200	52,600	51,000	101	99	98	(37)
香川 (38)	12,800	12,500	12,000	62,000	59,900	56,500	98	96	95	(38)
愛媛 (39)	13,900	13,900	13,500	70,600	69,200	63,500	102	100	94	(39)
高知 (40)	11,500	11,400	11,300	54,200	50,300	47,500	103	96	91	(40)
福岡 (41)	35,100	34,900	34,500	178,700	180,800	156,600	102	104	91	(41)
佐賀 (42)	24,400	24,000	23,700	129,600	127,700	70,600	102	102	58	(42)
長崎 (43)	11,600	11,400	11,300	57,400	56,900	51,400	101	104	94	(43)
熊本 (44)	32,200	32,300	32,300	169,700	170,900	156,000	102	103	94	(44)
大分 (45)	20,900	20,600	20,400	105,800	103,200	88,700	101	100	85	(45)
宮崎 (46)	15,000	14,700	14,600	74,900	72,500	67,900	101	100	94	(46)
鹿児島 (47)	19,600	18,300	18,300	95,300	88,000	83,100	100	100	94	(47)
沖縄 (48)	727	716	665	2,190	2,200	1,960	97	99	96	(48)

注：１　主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
２　収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
３　作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
４　３年産まで確報値。４年産おいては、12月9日公表の速報値。

令和2～令和4年産

全国・都道府県	主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
	2	3	4	2	3	4	2	3	4	
	ha	ha	]	t	t	t				
全国 (1)	1,366,000	1,303,000	1,251,000	7,226,000	7,007,000	6,701,000	99	101	100	(1)
北海道 (2)	95,300	88,400	82,500	553,700	527,700	487,600	106	108	106	(2)
青森 (3)	38,300	34,200	33,900	240,500	210,700	201,400	105	102	99	(3)
岩手 (4)	48,200	46,200	43,700	266,500	256,400	234,700	103	103	99	(4)
宮城 (5)	64,500	61,000	57,000	356,000	333,700	306,100	102	101	100	(5)
秋田 (6)	75,300	71,400	69,100	453,300	422,000	382,800	105	102	95	(6)
山形 (7)	56,500	54,900	52,700	351,400	343,700	313,000	104	104	99	(7)
福島 (8)	59,200	54,700	51,900	332,700	303,600	284,900	102	101	100	(8)
茨城 (9)	65,500	61,400	58,300	347,800	333,400	310,200	103	103	101	(9)
栃木 (10)	54,900	50,600	46,100	295,400	277,800	245,300	101	101	97	(10)
群馬 (11)	13,600	13,000	12,400	67,500	64,000	62,200	100	99	101	(11)
埼玉 (12)	30,600	28,800	27,400	151,800	146,300	136,500	102	103	101	(12)
千葉 (13)	52,500	48,100	45,500	281,900	264,100	247,500	99	101	100	(13)
東京 (14)	124	120	115	496	486	484	98	98	102	(14)
神奈川 (15)	2,990	2,920	2,880	14,200	14,400	14,400	97	99	101	(15)
新潟 (16)	106,700	101,800	99,900	595,400	538,500	543,500	103	96	99	(16)
富山 (17)	33,200	32,200	31,300	184,600	177,400	174,000	103	99	101	(17)
石川 (18)	22,600	21,400	20,700	119,800	112,800	110,100	101	101	101	(18)
福井 (19)	23,300	22,500	21,600	120,700	115,900	111,200	99	99	99	(19)
山梨 (20)	4,800	4,760	4,690	25,400	25,300	25,000	97	97	97	(20)
長野 (21)	30,700	30,400	29,800	186,000	183,300	181,200	99	97	98	(21)
岐阜 (22)	21,400	20,700	20,000	100,600	98,900	97,400	96	98	100	(22)
静岡 (23)	15,400	15,200	15,000	73,600	76,900	76,400	92	97	98	(23)
愛知 (24)	26,400	25,800	25,200	129,400	128,000	127,300	96	98	100	(24)
三重 (25)	26,700	25,900	25,200	127,900	128,200	128,800	96	99	102	(25)
滋賀 (26)	29,700	28,900	27,700	151,200	150,000	144,900	98	100	101	(26)
京都 (27)	13,800	13,600	13,400	69,100	68,500	68,900	98	99	101	(27)
大阪 (28)	4,700	4,620	4,540	22,200	22,600	22,800	94	99	102	(28)
兵庫 (29)	34,800	34,100	32,800	166,000	167,400	168,300	95	98	102	(29)
奈良 (30)	8,430	8,400	8,350	40,600	43,000	43,600	92	100	102	(30)
和歌山 (31)	6,250	6,100	5,980	28,900	30,300	31,000	92	100	105	(31)
鳥取 (32)	12,800	12,400	12,000	65,500	62,600	61,700	100	98	100	(32)
島根 (33)	16,800	16,500	16,100	85,800	86,000	83,600	99	100	101	(33)
岡山 (34)	28,900	27,900	27,100	145,900	146,200	142,000	95	99	99	(34)
広島 (35)	22,000	21,700	21,100	109,800	113,300	111,800	94	99	101	(35)
山口 (36)	17,800	17,400	16,600	68,700	88,000	87,300	73	101	105	(36)
徳島 (37)	10,700	9,980	9,640	50,900	46,400	46,300	100	98	102	(37)
香川 (38)	11,600	11,300	10,800	57,500	56,600	55,200	100	101	103	(38)
愛媛 (39)	13,300	13,200	13,000	63,000	67,300	68,100	91	104	104	(39)
高知 (40)	11,200	11,000	10,600	48,500	49,600	48,800	93	98	100	(40)
福岡 (41)	34,400	34,100	32,800	143,100	161,300	161,000	80	98	100	(41)
佐賀 (42)	23,400	22,800	22,300	102,000	116,300	114,600	81	100	98	(42)
長崎 (43)	11,000	10,800	10,400	46,400	50,800	48,900	86	99	95	(43)
熊本 (44)	32,300	31,200	30,200	151,800	151,000	151,300	89	97	96	(44)
大分 (45)	20,000	19,400	18,800	80,600	94,500	92,700	77	99	99	(45)
宮崎 (46)	14,300	13,900	13,400	67,900	68,000	65,400	95	100	98	(46)
鹿児島 (47)	17,800	17,100	16,600	81,500	81,900	79,300	94	100	98	(47)
沖縄 (48)	630	623	604	2,030	2,020	1,890	104	105	101	(48)